一般社団法人 国立大学協会 概要’22

（会員名簿）

一般社団法人 国立大学協会
The Japan Association of National Universities
https://www.janu.jp

1 国立大学協会の概要

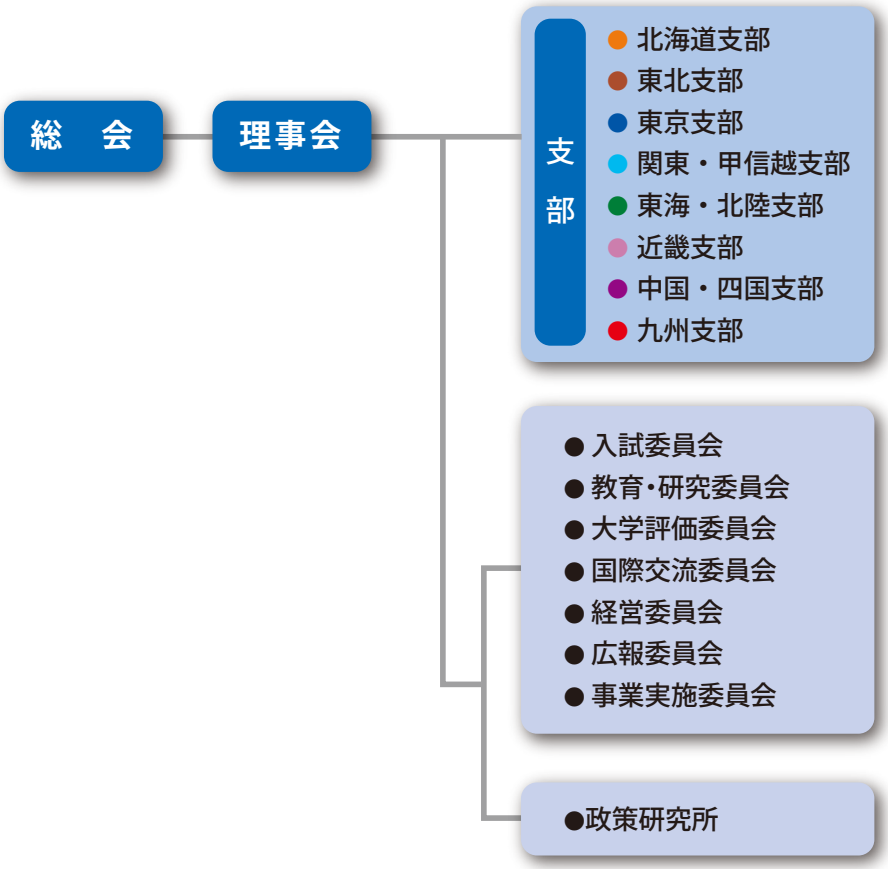
一般社団法人国立大学協会は、各国立大学法人が実施する教育・研究及び社会貢献に関する多種・多様な活動において、質の高い成果を挙げるための環境作りを行い、もって国立大学法人の振興と我が国の高等教育・学術研究の水準の向上及び均衡ある発展に寄与することを目的として設立されました。

●会　員

正 会 員……全国82国立大学法人、86大学

特別会員……人間文化研究機構、自然科学研究機構、
高エネルギー加速器研究機構、情報・システム研究機構

●組　織



●事　業

1．国立大学が質の高い教育、学術研究及び社会貢献を推進するために必要な事業

2．自主的政策立案、国の高等教育政策や学術研究政策等に関する政策提言のための調査研究

3．国際パートナーシップを基本とした国際交流事業

4．国立大学法人の経営に関する支援

5．その他目的を達成するために必要な事業

● 2021年度の主な活動

【総会・理事会】

・総　会（6月、11月、1月、3月）
・理事会（4月、5月、7月、10月、12月、2月）

【要望・提言活動等】

・新型コロナウイルス感染症拡大に伴う科学研究費助成事業に関する要望（国立大学協会、公立大学協会、日本私立大学団体連合会 合同）（4月）
・「第4期中期目標期間へ向けた国立大学法人の在り方について―強靭でインクルーシブな社会実現に貢献するための18の提言―」の公表（6月）
・新型コロナウイルス感染症の影響に伴う私費外国人留学生の新規入国の緩和に関する要望（9月）
・令和3年度補正予算における国立大学関係予算の充実等に関する要望（10、11月）
・令和4年度予算における国立大学関係予算の充実及び税制改正等に関する要望（9～12月）
・「2024年度以降の国立大学の入学者選抜制度―国立大学協会の基本方針―」の公表（1月）

【国際活動等】

・The Japan-UK Higher Education Dialogue 2021: Opportunities and challenges for higher education collaboration in the new era を開催（7月）
・2021 Trilateral university leaders' meeting – France – Germany – Japan "Future university development beyond pandemic times" を開催（10月）
・2021 Taiwan-Japan University Presidents' Virtual Forum "Moving Forward: Taiwan-Japan Academic Collaboration in the New Era Experiencing the Global Pandemic"を開催（11月）
・英国研究評価制度REF及び社会的インパクト評価に係る講演会「大学における社会的インパクトとは？―英国の事例に学ぶ―」を開催（1月）

【セミナー・研修等】

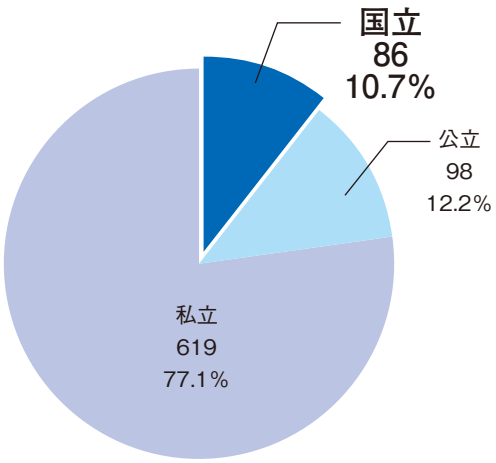
・国立大学法人等担当理事等連絡会議【国立大学における資金調達・資金運用の現状とこれから】（6月）
・国立大学法人総合損害保険研修会（7月）
・国立大学法人トップセミナー（8月）
・ユニバーシティ・デザイン・ワークショップ（9月）
・国立大学法人等担当理事等連絡会議【ポストコロナ期における新たな大学教育の在り方】（9月）
・大学改革シンポジウム【DX新時代における大学の在り方について】（11月）
・大学マネジメントセミナー【DX先進企業から学ぶ業務プロセス改革 ～国立大学の可能性を広げるデジタルトランスフォーメーション～】（11月）
・国立大学法人等若手職員勉強会（12月）
・国立大学法人新任学長（就任予定者）セミナー（2月）

【刊行物等・広報活動】

・広報誌「国立大学」（7月、9月、12月、3月）
・広報誌「国立大学」別冊（7月）
・論説委員等との懇談会（10月）

2 国立大学の概要

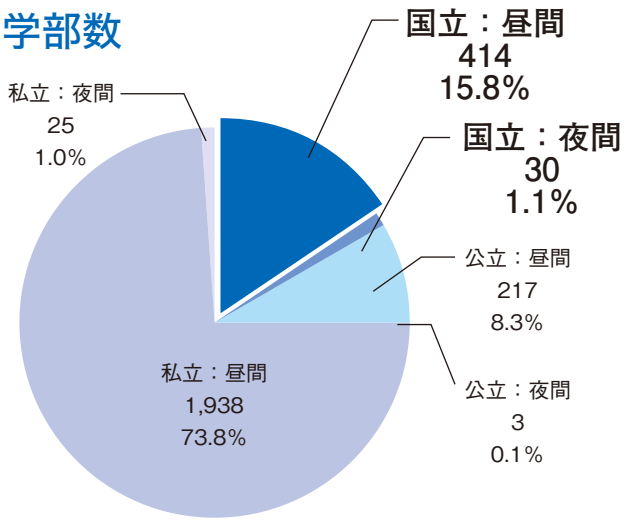
● 大学数



合計　803

（注）円グラフの割合は、値を四捨五入しているため、
各区分の合計が100%にならない場合がある。
出典:文部科学省「学校基本調査」（令和3年度）

● 学部数



合計　2,627

（注1）学生が在籍している学部の数。
（注2）円グラフの割合は、値を四捨五入しているため、
各区分の合計が100%にならない場合がある。
出典:文部科学省「学校基本調査」（令和3年度）

● 教員数

	国公私合計	国立		
			女性	女性のシェア(%)
本務者　合計	190,448	63,911	11,988	18.8
学長	780	86	3	3.5
副学長	1,611	484	56	11.6
教授	70,217	20,853	2,357	11.3
准教授	44,609	17,712	3,202	18.1
講師	23,327	5,267	1,217	23.1
助教	44,137	18,894	4,766	25.2
助手	5,767	615	387	62.9

（注）外国人教員及び休職教員を含む。
出典:文部科学省「学校基本調査」（令和3年度）

● 職員数

	国公私合計	国立		
			女性	女性のシェア(%)
本務者　合計	258,811	87,697	57,790	65.9
事務系	94,302	30,217	15,324	50.7
技術技能系	9,149	7,267	2,046	28.2
医療系	146,717	49,015	39,895	81.4
教務系	4,468	444	186	41.9
その他	4,175	754	339	45.0

出典:文部科学省「学校基本調査」（令和3年度）

● 学生数

		国公私合計	国立				公立	私立
				国立シェア(%)	女性	女性のシェア(%)		
合計		2,882,816	585,718	20.3	205,160	35.0	158,478	2,136,587
課程	学士課程	2,625,688	433,610	16.5	159,888	36.9	141,329	2,048,716
	修士課程	162,458	93,370	57.5	25,956	27.8	11,109	57,979
	博士課程	75,295	51,037	67.8	16,472	32.3	5,314	18,944
	専門職学位課程	19,375	7,701	39.7	2,844	36.9	726	10,948

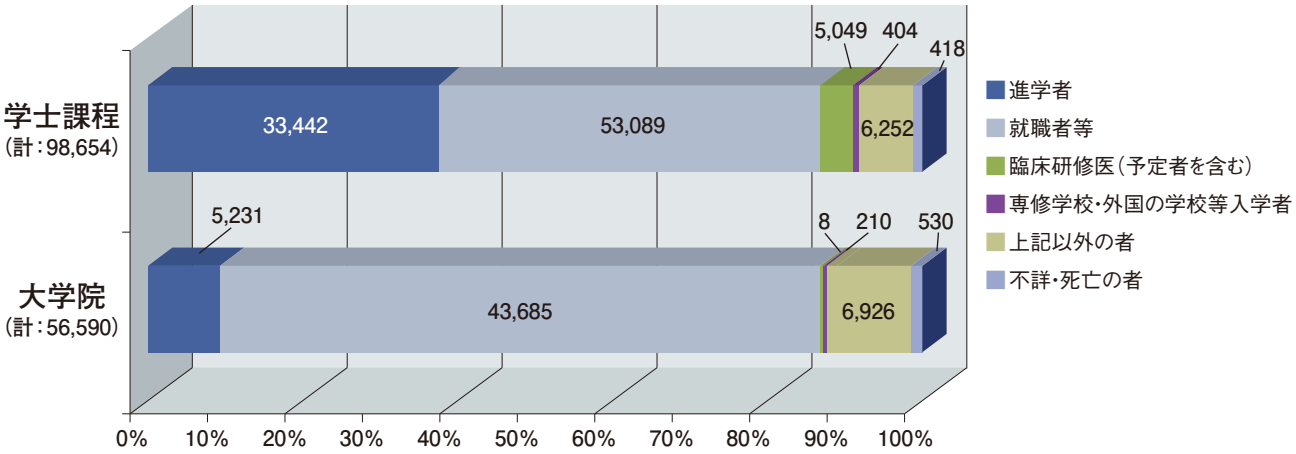
（注）各課程の値には、専攻科、別科の学生及び科目等履修生・聴講生・研究生は含まない。
出典:文部科学省「学校基本調査」（令和3年度）

● 留学生・外国人教員

	国公私合計	国立	国立シェア(%)	公立	私立
留学生合計	117,474	36,553	31.1	3,371	77,550
学部	67,919	6,646	9.8	1,246	60,027
大学院	49,555	29,907	60.4	2,125	17,523
外国人教員合計	23,675	6,099	25.8	1,648	15,928
本務者	9,526	3,476	36.5	618	5,432
兼務者	14,149	2,623	18.5	1,030	10,496

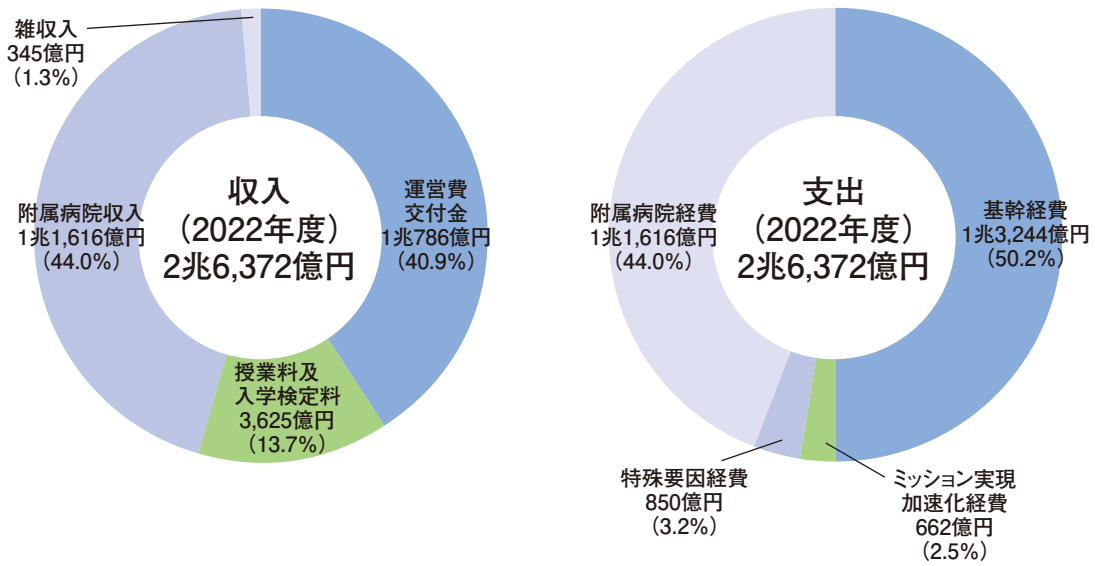
(注1)学部、大学院には専攻科・別科・科目等履修生・聴講生・研究生は含まない。 (注2)外国人教員の兼務者数は延べ数。
出典: 文部科学省「学校基本調査」(令和3年度)

● 進路



(注1)「進学者」とは、大学院研究科、大学学部、短期大学本科、大学・短期大学の専攻科、別科へ入学した者である。また、進学しかつ就職した者を含む。
(注2)「専修学校・外国の学校等入学者」とは、専修学校・各種学校・外国の学校・職業能力開発校等への入学者、研究生として入学した者である。
(注3)「上記以外の者」とは、進学でも就職でもないことが明らかな者である(進学準備中の者、就職準備中の者、家事の手伝いなど)。
出典: 文部科学省「学校基本調査」(令和3年度)

● 収入と支出 (大学共同利用機関法人を含む予定額)



(注1)外部資金(受託研究収入、寄附金収入、特許料収入等)など、運営費交付金算定対象外のものに係る計数は含んでいない。
(注2)単位未満四捨五入のため、計が一致しない場合がある。
出典:文部科学省「令和4年度国立大学法人運営費交付金等予定額の概要・構成」

3 会員名簿

北海道支部（5法人、7大学）

北海道大学 …… 6
北海道教育大学 …… 6
室蘭工業大学 …… 6
北海道国立大学機構 …… 7
- 小樽商科大学
- 帯広畜産大学
- 北見工業大学

旭川医科大学 …… 8

東北支部（7法人、7大学）

弘前大学 …… 8
岩手大学 …… 8
東北大学 …… 9
宮城教育大学 …… 9
秋田大学 …… 9
山形大学 …… 10
福島大学 …… 10

東京支部（12法人、12大学）

東京大学 …… 10
東京医科歯科大学 …… 11
東京外国語大学 …… 11
東京学芸大学 …… 11
東京農工大学 …… 12
東京藝術大学 …… 12
東京工業大学 …… 12
東京海洋大学 …… 13
お茶の水女子大学 …… 13
電気通信大学 …… 13
一橋大学 …… 14
政策研究大学院大学 …… 14

関東・甲信越支部（14法人、14大学）

茨城大学 …… 14
筑波大学 …… 15
筑波技術大学 …… 15
宇都宮大学 …… 15
群馬大学 …… 16
埼玉大学 …… 16
千葉大学 …… 16
横浜国立大学 …… 17
総合研究大学院大学 …… 17
新潟大学 …… 17
長岡技術科学大学 …… 18
上越教育大学 …… 18
山梨大学 …… 18
信州大学 …… 19

東海・北陸支部（11法人、12大学）

富山大学 …… 19
金沢大学 …… 19
北陸先端科学技術大学院大学 …… 20
福井大学 …… 20
静岡大学 …… 20
浜松医科大学 …… 21
東海国立大学機構 …… 21
- 岐阜大学
- 名古屋大学

愛知教育大学 …… 22
名古屋工業大学 …… 22
豊橋技術科学大学 …… 22
三重大学 …… 23

近畿支部（12法人、13大学）

滋賀大学 …… 23
滋賀医科大学 …… 23
京都大学 …… 24
京都教育大学 …… 24
京都工芸繊維大学 …… 24
大阪大学 …… 25
大阪教育大学 …… 25
兵庫教育大学 …… 25
神戸大学 …… 26
奈良国立大学機構 …… 26
- 奈良教育大学
- 奈良女子大学

奈良先端科学技術大学院大学 …… 27
和歌山大学 …… 27

中国・四国支部（10法人、10大学）

鳥取大学 …… 27
島根大学 …… 28
岡山大学 …… 28
広島大学 …… 28
山口大学 …… 29
徳島大学 …… 29
鳴門教育大学 …… 29
香川大学 …… 30
愛媛大学 …… 30
高知大学 …… 30

九州支部（11法人、11大学）

福岡教育大学 …… 31
九州大学 …… 31
九州工業大学 …… 31
佐賀大学 …… 32
長崎大学 …… 32
熊本大学 …… 32
大分大学 …… 33
宮崎大学 …… 33
鹿児島大学 …… 33
鹿屋体育大学 …… 34
琉球大学 …… 34

特別会員（4研究機構）

人間文化研究機構 …… 35
自然科学研究機構 …… 35
高エネルギー加速器研究機構 …… 35
情報・システム研究機構 …… 36

※掲載項目について

■個性と特色
各大学、機構の個性と特色を記載

■学部　■大学院
名称及び収容定員を記載
連合大学院（複数の大学が協力して教育研究を行う大学院）については、「連合○○研究科」と記載し、基幹大学以外は「（参加）」と表記

■共同利用・共同研究拠点／国際共同利用・共同研究拠点
大学に附置され、全国の関連研究者に供する研究施設のうち、学術研究の発展に特に資する共同利用・共同研究拠点、及び学術研究の発展に特に資するものであって国際的な研究活動の中核としての機能を備えた国際共同利用・共同研究拠点として、文部科学大臣の認定を受けた施設数をそれぞれ記載

■教育関係共同利用拠点
国公私立大学における教育に係る施設のうち、他大学の利用にも供することにより大学教育の発展に特に寄与するものとして、文部科学大臣の認定を受けた施設数を記載

■附属病院
国立大学に設置された病院の数を記載

■附属学校
国立大学に設置された、幼稚園、小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、中等教育学校、特別支援学校の数をそれぞれ記載

北海道大学
HOKKAIDO UNIVERSITY

https://www.hokudai.ac.jp/

所 在 地　〒060-0808　札幌市北区北8条西5丁目
電話番号　011-716-2111（代表）
Eメール　kouhou@jimu.hokudai.ac.jp


クラーク博士胸像


学長　寶金 清博
HOUKIN Kiyohiro
任期：2020年10月～2026年3月
専門：ライフサイエンス
脳神経外科学

■個性と特色
1876年開校の札幌農学校を起源とし、140余年の歴史と緑豊かなキャンパスを有する。建学の精神を受け継ぐ「フロンティア精神」「国際性の涵養」「全人教育」「実学の重視」という4つの基本理念のもと、ワールドクラスの研究の推進、NITOBE教育システムの充実、リベラルアーツ型教育の再構築、内部統制の再構築など大学の「再生」と「発展」に取り組み、「北の地」から「知の光」を世界に発信すべく邁進する。

■学部（収容定員　10,515人）
文学部、教育学部、法学部、経済学部、理学部、医学部、歯学部、薬学部、工学部、農学部、獣医学部、水産学部

■大学院（収容定員　5,641人）
法学研究科、水産科学院、環境科学院、理学院、農学院、生命科学院、教育学院、国際広報メディア・観光学院、保健科学院、工学院、総合化学院、経済学院、医学院、歯学院、獣医学院、医理工学院、国際感染症学院、国際食資源学院、文学院、情報科学院、公共政策学教育部

■共同利用・共同研究拠点 7拠点、教育関係共同利用拠点 5拠点

■附属病院 1病院

北海道教育大学
HOKKAIDO UNIVERSITY OF EDUCATION

https://www.hokkyodai.ac.jp/

所 在 地　〒002-8501　札幌市北区あいの里5条3-1-3
電話番号　011-778-0206（総務課）
Eメール　s-somu@j.hokkyodai.ac.jp


キャンパス風景


学長　蛇穴 治夫
JAANA Haruo
任期：2015年10月～2023年9月
専門：生物学

■個性と特色
専門的知識に裏打ちされた実践力と教育的愛情・使命感を原動力として学び続ける姿勢を持った教師を養成する一方、北海道の学校現場が抱える課題に臨床的な研究で応えている。併設する芸術・スポーツ文化学科と国際地域学科では、学際的な専門知識と実践力を基礎に、社会と地域が抱える課題に挑むグローカル人材を養成している。学科が行う文化学・地域学は教員養成教育とSTEAM教育を支える基礎研究にもなっている。

■学部（収容定員　4,740人）
教育学部

■大学院（収容定員　178人）
教育学研究科

■附属学校
幼稚園2校、小学校3校、中学校3校、義務教育学校1校、特別支援学校1校

室蘭工業大学
MURORAN INSTITUTE OF TECHNOLOGY

https://muroran-it.ac.jp

所 在 地　〒050-8585　室蘭市水元町27-1
電話番号　0143-46-5000（代表）
Eメール　koho@mmm.muroran-it.ac.jp


キャンパス風景


学長　空閑 良壽
KUGA Yoshikazu
任期：2015年4月～2024年3月
専門：化学工学、微粒子工学

■個性と特色
2019年4月より本学は幅広い理工系人材の育成を目指して、工学部から理工学部へと進化した。「確かな研究力をベースとした教育力」をもって、探究心を養い、ものごとの本質をつかむ科学教育、ICTやAIの本質を理解して使いこなす工業大学ならではの情報教育を全学体制で推進している。産業界で活躍する延べ40,000人を超える同窓生とともに、もの・価値づくりを通して、地域そして国際社会に貢献できる人材育成と知の拠点形成を実現する。

■学部（収容定員　2,480人）
工学部、理工学部

■大学院（収容定員　493人）
工学研究科

北海道国立大学機構
Hokkaido Higher Education and Research System

https://www.nuc-hokkaido.ac.jp/

所 在 地　〒080-8555　帯広市稲田町西2線11番地
電話番号　0155-65-4313（総務課）
Eメール　somu01@office.nuc-hokkaido.ac.jp


機構本部棟


機構長 長谷山 彰
HASEYAMA Akira
任期：2022年4月～2026年3月
専門：法制史・日本古代史

■個性と特色
「この道をひらき、挑む。」をスローガンとして掲げ、商学・農学・工学の分野において特色ある教育や人材育成を実践してきた小樽商科大学、帯広畜産大学、北見工業大学が一つになり、異分野の融合による多様性に富んだ実学の知の拠点を形成する。三大学連携により教育研究の発展を支援し、教育システムの高度化と法人運営の効率化を目的としたDXを推進するとともに、地方創生を担い、国内外で活躍する人材を育成する。

小樽商科大学
OTARU UNIVERSITY OF COMMERCE

https://www.otaru-uc.ac.jp/

所 在 地　〒047-8501　小樽市緑3丁目5番21号
電話番号　0134-27-5206（代表）
Eメール　shomu@office.otaru-uc.ac.jp


キャンパス風景


学 長　穴沢　眞
ANAZAWA Makoto
任期：2020年4月～2024年3月
専門：経済政策、経営学

■個性と特色
1911年の建学以来「広い視野と豊かな教養・倫理観に基づく専門知識を持ち、社会で指導的役割を果たす品格ある人材の育成」を掲げ、「実学、語学及び品格」をモットーとした教育により、国内外で活躍する人材を輩出。2030年までに高等教育に触れられない北海道民をゼロにする「北海道ユニバーサル・ユニバーシティ構想」により、道内大学や自治体等と連携し、地域課題解決プラットフォームや教育支援ファンドの形成に取り組む。

■学部（収容定員　2,060人）
商学部

■大学院（収容定員　99人）
商学研究科

帯広畜産大学
Obihiro University of Agriculture and Veterinary Medicine

https://www.obihiro.ac.jp/

所 在 地　〒080-8555　帯広市稲田町西2線11番地
電話番号　0155-49-5216（代表）
Eメール　kouhou@obihiro.ac.jp


総合研究棟Ⅰ号館


学 長　長澤 秀行
NAGASAWA Hideyuki
任期：2022年4月～2026年3月
専門：寄生虫学、免疫学

■個性と特色
我が国唯一の獣医・農畜産系単科大学である本学は、日本の食料生産基地である広大な十勝平野に立地している利点を活用し、実学の推進により、「獣医・農畜産学融合分野の国際的教育研究拠点の形成による食の安全確保に関わる人材育成を通じて、地域及び国際社会に貢献すること」を目的としている。

■学部（収容定員　1,100人）
畜産学部

■大学院（収容定員　146人）
畜産学研究科

■共同利用・共同研究拠点 1拠点

北見工業大学
KITAMI Institute of Technology

https://www.kitami-it.ac.jp/

所 在 地　〒090-8507　北見市公園町165番地
電話番号　0157-26-9113（企画総務課）
Eメール　soumu04@desk.kitami-it.ac.jp



キャンパス風景


学 長　鈴木 聡一郎
SUZUKI Soichiro
任期：2018年4月～2024年3月
専門：ロボット工学、福祉工学、スポーツ工学

■個性と特色
北海道東部に位置する唯一の工科系大学であり、第一次産業を基盤とした地域にありながらも工学技術分野で活躍できる人材を輩出する。
学士課程では工学基礎能力を有する技術者を養成し、大学院博士前期課程では技術を応用開発に展開できる専門技術者、博士後期課程では創造的な学術研究を推進できる高度専門技術者を育成するとともに、「自然と調和するテクノロジーの発展」を標語に掲げ、地域特性を活かした研究を推進している。

■学部（収容定員　1,660人）
工学部

■大学院（収容定員　264人）
工学研究科

旭川医科大学
ASAHIKAWA MEDICAL UNIVERSITY

http://www.asahikawa-med.ac.jp/

所 在 地　〒078-8510　旭川市緑が丘東2条1-1-1
電話番号　0166-65-2111（代表）
Eメール　kouhou@asahikawa-med.ac.jp


総合研究棟


学長　西川 祐司
NISHIKAWA Yuji
任期：2022年4月～2025年6月
専門：病理学（腫瘍病理）

■個性と特色
大雪山を望む自然豊かな旭川市に1973年に設置された医学部として、本学は間もなく開学50周年を迎える。優れた医療者を育成するという理念の下に、医学科、看護学科が密接に連携し、医科大学としての理想を追求している。質の高い教育・研究・医療活動を通じて、高い倫理観、実践的能力、そして探究心を併せもつ人材を育成し、地域社会の医療および福祉に貢献するとともに、医学・医療の発展に実質的に寄与することを目指す。

■学部（収容定員　918人）
医学部

■大学院（収容定員　92人）
医学系研究科

■附属病院 1病院

弘前大学
HIROSAKI UNIVERSITY

https://www.hirosaki-u.ac.jp/

所 在 地　〒036-8560　弘前市文京町1番地
電話番号　0172-36-2111（代表）
Eメール　jm3012@hirosaki-u.ac.jp


岩木山を望む弘前大学


学長　福田 眞作
FUKUDA Shinsaku
任期：2020年4月～2024年3月
専門：消化器内科学

■個性と特色
弘前大学は、明治9年創立の青森県師範学校を原点に140年余の歴史を持ち、歴史と文化の薫り高い城下町である弘前市に位置する総合大学である。“地域活性化の中核的拠点”としての役割を追求することを基本方針に定め、そのためのイノベーション創出と人材育成を通して地域貢献を推進している。様々な改革と機能強化の下、本学のスローガンである「世界に発信し、地域と共に創造する」大学の姿を、より一層明確にしていく。

■学部（収容定員　5,692人）
人文社会科学部、教育学部、医学部、理工学部、農学生命科学部

■大学院（収容定員　858人）
人文社会科学研究科、教育学研究科、医学研究科、保健学研究科、理工学研究科、農学生命科学研究科、地域社会研究科、地域共創科学研究科、岩手大学大学院連合農学研究科（参加）

■共同利用・共同研究拠点 1拠点

■附属病院 1病院

■附属学校
幼稚園1校、小学校1校、中学校1校、特別支援学校1校

岩手大学
IWATE UNIVERSITY

https://www.iwate-u.ac.jp/

所 在 地　〒020-8550　盛岡市上田3-18-8
電話番号　019-621-6006（代表）
Eメール　ssomu@iwate-u.ac.jp


農学部附属農業教育資料館【国指定重要文化財】


学長　小川　智
OGAWA Satoshi
任期：2020年4月～2024年3月
専門：有機化学、機能材料・デバイス、有機材料化学

■個性と特色
「岩手の“大地”と“ひと”と共に」を校是に掲げ、地域活性化の中核的拠点として教育・研究・社会貢献活動を推進しており、中でも、積極的な産学官連携活動により培われた「地域連携」は本学の強みである。
国内の様々な地域、世界各地から多様なタレント溢れる人材を集めて、地域と世界を繋ぐハブ大学としての機能を持った多様な教育研究活動を展開し、グローバル化に対応できる「人づくり」を目指す。

■学部（収容定員　4,250人）
人文社会科学部、教育学部、理工学部、農学部

■大学院（収容定員　766人）
総合科学研究科、教育学研究科、理工学研究科、獣医学研究科、連合農学研究科

■教育関係共同利用拠点 1拠点

■附属学校
幼稚園1校、小学校1校、中学校1校、特別支援学校1校

東北大学
TOHOKU UNIVERSITY

http://www.tohoku.ac.jp/

所 在 地　〒980-8577　仙台市青葉区片平2-1-1
電話番号　022-717-7800（代表）
Eメール　koho@grp.tohoku.ac.jp



川内キャンパス風景


学長　大野 英男
OHNO Hideo
任期：2018年4月～2024年3月
専門：電子工学・スピントロニクス

■個性と特色
開学以来の「研究第一主義」の伝統、「門戸開放」の理念及び「実学尊重」の精神の基に、独創的な研究を基盤として高等教育を推進する総合大学。教育目標・教育理念は「世界を牽引する指導的人材の育成」。今後、指定国立大学法人として、世界の変化を先取りした様々な取組に挑戦し、新たな知の地平を開拓することにより、「最先端の創造、大変革への挑戦」を実現する。

■学部（収容定員　9,983人）
文学部、教育学部、法学部、経済学部、理学部、医学部、歯学部、薬学部、工学部、農学部

■大学院（収容定員　6,356人）
文学研究科、教育学研究科、法学研究科、経済学研究科、理学研究科、医学系研究科、歯学研究科、薬学研究科、工学研究科、農学研究科、国際文化研究科、情報科学研究科、生命科学研究科、環境科学研究科、医工学研究科

■共同利用・共同研究拠点 6拠点、国際共同利用・共同研究拠点 1拠点、教育関係共同利用拠点 3拠点

■附属病院 1病院

国立大学法人 宮城教育大学
Miyagi University of Education

http://www.miyakyo-u.ac.jp/

所 在 地　〒980-0845　仙台市青葉区荒巻字青葉149番地
電話番号　022-214-3675（経営企画課）
Eメール　keieikikaku@grp.miyakyo-u.ac.jp


キャンパス風景


学長　村松　隆
MURAMATSU Takashi
任期：2018年4月～2024年3月
専門：有機物理化学

■個性と特色
教員養成に責任を負う大学として、幼稚園・小学校・中学校・特別支援学校等における確かな指導力と学力、"教育の未来と子どもたちの未来のために"豊かな実践力を持つ教員を養成することを目指している。教育実践の向上と教育研究を推進する「教職員のための大学」、研究教育の体制を整え活発な交流で社会全体に門戸を開く「開かれた大学」として、優れた教員の養成に全力を注いでおり、震災後は、宮城県の教育の復興に向けた支援を中・長期的視点に立って実施している。

■学部（収容定員　1,380人）
教育学部

■大学院（収容定員　104人）
大学院教育学研究科

■附属学校
幼稚園1校、小学校1校、中学校1校、特別支援学校1校

秋田大学
Akita University

https://www.akita-u.ac.jp

所 在 地　〒010-8502　秋田市手形学園町1-1
電話番号　018-889-2207（代表）
Eメール　kouhou@jimu.akita-u.ac.jp


キャンパス風景


学長　山本 文雄
YAMAMOTO Fumio
任期：2016年4月～2024年3月
専門：心臓血管外科

■個性と特色
国際的な水準の教育・研究、地域の振興と地球規模の課題の解決、国の内外で活躍する有為な人材の育成を基本理念に掲げ、特徴ある学部教育により、Society5.0に十分対応できる人材の育成に主眼を置いている。それゆえに、各学部生に特徴ある専門教育を施しながら、程度の差こそあれデータサイエンス教育を全学生に行っていく。さらに、さらなるグローバル化の進展を視野に入れ、専門教育に加え、語学教育の充実にも力を入れている。

■学部（収容定員　4,145人）
国際資源学部、教育文化学部、医学部、理工学部

■大学院（収容定員　655人）
国際資源学研究科、教育学研究科、医学系研究科、理工学研究科

■附属病院 1病院

■附属学校
幼稚園1校、小学校1校、中学校1校、特別支援学校1校

山形大学
Yamagata University

https://www.yamagata-u.ac.jp/

所 在 地　〒990-8560　山形市小白川町1-4-12
電話番号　023-628-4006（総務課）
Eメール　yu-somsomu@jm.kj.yamagata-u.ac.jp


山形大学正門


学長　玉手 英利
TAMATE Hidetoshi
任期：2020年4月～2026年3月
専門：生態遺伝学

■個性と特色
「知・徳・体」を育み、学生一人一人が自立して社会を構成していく人間力の養成を目指し、基盤共通教育と基盤専門教育を連動させた3年一貫の学士課程基盤教育プログラムで教育の充実を図っている。国際水準の研究を推進し、あらゆる分野の研究者がその能力を十分に発揮できる研究環境の整備に努めている。山形県全体を一つのキャンパスと考えた教育・研究活動を積極的に展開し、地域とともに成長する先進的な大学創りを目指す。

■学部（収容定員　6,946人）
人文社会科学部、地域教育文化学部、理学部、医学部、工学部、農学部

■大学院（収容定員　1,124人）
社会文化創造研究科、医学系研究科、理工学研究科、
有機材料システム研究科、農学研究科、教育実践研究科、
岩手大学連合農学研究科（参加）

■附属病院 1病院

■附属学校
幼稚園1校、小学校1校、中学校1校、特別支援学校1校

福島大学
Fukushima University

https://www.fukushima-u.ac.jp/

所 在 地　〒960-1296　福島市金谷川1
電話番号　024-548-8006（総務課）
Eメール　kouho@adb.fukushima-u.ac.jp


自然に囲まれたキャンパス風景


学長　三浦 浩喜
MIURA Hiroki
任期：2020年4月～2024年3月
専門：美術教育学

■個性と特色
東日本大震災・福島第一原子力発電所事故からの学びを活かし、「新たな地域社会の創造」に取り組む。人口減少や高齢化、環境・資源・エネルギー問題などの地域および世界の「21世紀的課題」を自分事として捉え、複雑かつ困難な課題に果敢に挑戦し、自ら学び、主体的な人生設計と職業選択を行うことのできる自立した人材を育成する。研究においては、地域社会の創造的発展のため、地域を積極的にフィールドとして活用することにより「新しい社会づくり」の実現を目指す。

■学部（収容定員　3,780人）
人文社会学群（人間発達文化学類、行政政策学類、経済経営学類）、
理工学群（共生システム理工学類）、農学群（食農学類）

■大学院（収容定員　302人）
人間発達文化研究科、地域政策科学研究科、経済学研究科、共生システム理工学研究科

■共同利用・共同研究拠点 1拠点

■附属学校
幼稚園1校、小学校1校、中学校1校、特別支援学校1校

東京大学
THE UNIVERSITY OF TOKYO

https://www.u-tokyo.ac.jp

所 在 地　〒113-8654　文京区本郷7-3-1
電話番号　03-3812-2111（代表）
Eメール　pr.adm@gs.mail.u-tokyo.ac.jp


安田講堂


学長　藤井 輝夫
FUJII Teruo
任期：2021年4月～2027年3月
専門：応用マイクロ流体システム

■個性と特色
豊かな未来を切り拓く見識と専門的知識・技術を備えた、社会のリーダー的人材の育成を目指す。総合大学としての特性を十分に発揮して、先端研究を追及するとともに、多岐多様な学問にわたる自律的な学術活動の相互連携を促進し、世界最高水準の教育・研究を展開する。

■学部（収容定員　12,588人）
法学部、医学部、工学部、文学部、理学部、農学部、経済学部、教養学部、教育学部、薬学部

■大学院（収容定員　12,241人）
法学政治学研究科、医学系研究科、工学系研究科、人文社会系研究科、理学系研究科、
農学生命科学研究科、経済学研究科、総合文化研究科、教育学研究科、薬学系研究科、
数理科学研究科、新領域創成科学研究科、情報理工学系研究科、学際情報学府、
公共政策学教育部

**■共同利用・共同研究拠点 7拠点、国際共同利用・共同研究拠点 2拠点、
教育関係共同利用拠点 1拠点**

■附属病院 2病院

■附属学校
中等教育学校1校

国立大学法人
東京医科歯科大学
TOKYO MEDICAL AND DENTAL UNIVERSITY

https://www.tmd.ac.jp/

所 在 地　〒113-8510　文京区湯島1-5-45
電話番号　03-3813-6111（代表）
Eメール　kouhou.adm@tmd.ac.jp


キャンパス風景


学 長　田中 雄二郎
TANAKA Yujiro
任期：2020年4月～2023年3月
専門：医学教育学、消化器病学、肝臓病学

■個性と特色
本学は、知識と技術、教養と感性を兼ね備え、国際性豊かな医療人や研究者を養成している。基本理念である「知と癒しの匠を創造し、人々の幸福に貢献する」を通じて社会の幸福に寄与するため、国立大学で唯一の医療系総合大学の特色を活かし、医歯学融合教育を推進するとともに、生体材料工学研究所、難治疾患研究所と協同で医歯工連携による研究を展開している。

■学部（収容定員　1,434人）
医学部、歯学部

■大学院（収容定員　1,166人）
医歯学総合研究科、保健衛生学研究科

■共同利用・共同研究拠点 2拠点

■附属病院 1病院

東京外国語大学
Tokyo University of Foreign Studies

http://www.tufs.ac.jp/

所 在 地　〒183-8534　府中市朝日町3-11-1
電話番号　042-330-5111（代表）
Eメール　koho@tufs.ac.jp


キャンパス風景


学 長　林 佳世子
HAYASHI Kayoko
任期：2019年4月～2023年3月
専門：西アジア史

■個性と特色
本学は、日本で唯一の国立外国語大学として、日本を含む世界諸地域に関する教育研究を通じて、地球社会における共存・共生に寄与することを目指している。多言語・多文化化の進む日本と世界の未来を担う人材育成が、本学の使命である。具体的には、世界の言語・文化、政治・社会、国際関係、そして日本社会・日本文化・日本語を教育研究の対象とする。世界諸地域の大学とのネットワークを生かした教育研究も本学の特色である。

■学部（収容定員　3,040人）
言語文化学部、国際社会学部、国際日本学部

■大学院（収容定員　416人）
総合国際学研究科

■共同利用・共同研究拠点 1拠点

東京学芸大学
Tokyo Gakugei University

https://www.u-gakugei.ac.jp

所 在 地　〒184-8501　小金井市貫井北町4-1-1
電話番号　042-329-7107（総務課）
Eメール　soumuren@u-gakugei.ac.jp


豊かな緑に囲まれたキャンパス


学 長　國分　充
KOKUBUN Mitsuru
任期：2020年4月～2024年3月
専門：障害児の心理学

■個性と特色
教育科学から人文・社会・自然科学、芸術・スポーツ科学まで幅広い専門分野を有する教育の総合大学として、教育と研究を行っている。11の附属学校園、スクールリーダー養成の教職大学院、大学の教職課程担当教員を輩出している博士課程を有し、国内及び東アジアの教員養成大学との連携の核となっている。令和4年3月に、文部科学大臣より、教員養成の在り方を変革していく牽引役となる教員養成フラッグシップ大学に指定。

■学部（収容定員　4,040人）
教育学部

■大学院（収容定員　748人）
教育学研究科、連合学校教育学研究科、特別支援教育特別専攻科

■附属学校
幼稚園1校、小学校4校、中学校3校、高等学校1校、中等教育学校1校、特別支援学校1校

国立大学法人 東京農工大学
Tokyo University of Agriculture and Technology

https://www.tuat.ac.jp/

所 在 地　〒183-8538　府中市晴見町3-8-1（本部所在地）
電話番号　042-367-5504（総務課）
Eメール　genaf@cc.tuat.ac.jp



キャンパス風景
（左:小金井キャンパス（東門と140周年記念会館エリプス）、
右:府中キャンパス（農学部本館））



学長　千葉 一裕
CHIBA Kazuhiro
任期:2020年4月～2023年3月
専門:生物有機化学

■個性と特色
農学、工学及びその融合領域における自由な発想に基づく教育研究を通して科学技術の進展に貢献するとともに、課題解決とその実現を担う人材の育成と知の創造に邁進することを基本理念とし、「世界が認知する研究大学へ」をビジョンとして掲げ、①世界と競える先端研究力の強化、②国際社会との対話力を持った教育研究の推進、③日本の産業界を国際社会に向けて牽引、④高度なイノベーションリーダーの養成に積極的に取り組む。

■学部（収容定員　3,494 人）
農学部、工学部

■大学院（収容定員　1,685人）
農学府、工学府、生物システム応用科学府、連合農学研究科

東京藝術大学
TOKYO UNIVERSITY OF THE ARTS
TOKYO GEIDAI

https://www.geidai.ac.jp/

所 在 地　〒110-8714　台東区上野公園12-8
電話番号　050-5525-2013（総務課）
Eメール　toiawase@ml.geidai.ac.jp



キャンパス風景



学長　日比野 克彦
HIBINO Katsuhiko
任期:2022年4月～2028年3月
専門:先端芸術表現

■個性と特色
我が国唯一の国立総合芸術大学として、創立以来優れた芸術家や教育者・研究者を数多く輩出し、日本文化の伝統や遺産を守りつつ、海外の芸術思想や技術等の摂取も図り、新しい芸術表現の創造を推進してきた。これからも「世界を変える創造の源泉」として、芸術が持つ無限の可能性を確信し、社会の基盤として芸術が担う役割の重要性や、あらゆる分野と繋がり新しい価値を創出する芸術の力を発信していく。

■学部（収容定員　1,884人）
美術学部、音楽学部

■大学院（収容定員　995人）
美術研究科、音楽研究科、映像研究科、国際芸術創造研究科

■附属学校
高等学校1校

東京工業大学
Tokyo Institute of Technology

https://www.titech.ac.jp/

所 在 地　〒152-8550　目黒区大岡山2-12-1
電話番号　03-3726-1111（代表）
Eメール　pr@jim.titech.ac.jp



大学本館（水晶時計発祥の地）



学長　益　一哉
MASU Kazuya
任期:2018年4月～2024年3月
専門:電子工学、集積回路工学

■個性と特色
世界に雄飛する気概と人間力を備え、科学技術を俯瞰できる優れた理工人材の輩出とともに、自然界の真理の探究を通じた人類社会の発展や文化の進展と、人間社会の持続可能な発展を先導する革新的科学技術の創出と体系化による社会への貢献により、「世界トップ10に入るリサーチユニバーシティ」を目指している。

■学部（収容定員　4,332人）
理学院、工学院、物質理工学院、情報理工学院、生命理工学院、環境・社会理工学院

■大学院（収容定員　4,869人）
理学院、工学院、物質理工学院、情報理工学院、生命理工学院、環境・社会理工学院

■共同利用・共同研究拠点 4拠点

■附属学校
高等学校1校

国立大学法人
東京海洋大学
Tokyo University of Marine Science and Technology

https://www.kaiyodai.ac.jp

所 在 地　〒108-8477　港区港南4-5-7
電話番号　03-5463-0400
Eメール　so-koho@o.kaiyodai.ac.jp


国の重要文化財「明治丸」


学 長　井関 俊夫
ISEKI Toshio
任期：2021年4月～2025年3月
専門：船舶海洋工学

■個性と特色
海洋・海事・水産各分野の教育・研究を担う我が国唯一の海洋系大学として、「海を知り、海を守り、海を利用する」をモットーに、研究者を含む高度専門職業人を養成している。「ビジョン2027」のもと、我が国の新たな産業構造の実現及びその発展を図るため、「海洋産業AIプロフェッショナル育成卓越大学院プログラム」を立ち上げ、海洋関連分野においてSociety5.0を推進する新しい博士人材の養成に取り組んでいる。

■学部（収容定員　1,760人）
海洋生命科学部、海洋工学部、海洋資源環境学部

■大学院（収容定員　576人）
海洋科学技術研究科

■教育関係共同利用拠点 2拠点

お茶の水女子大学
Ochanomizu University

https://www.ocha.ac.jp/

所 在 地　〒112-8610　文京区大塚2-1-1
電話番号　03-5978-5105（企画戦略課広報担当）
Eメール　info@cc.ocha.ac.jp


大学本館


学 長　佐々木 泰子
SASAKI Yasuko
任期：2021年4月～2025年3月
専門：社会言語学、日本語教育

■個性と特色
本学は、女性のための日本初の官立高等教育機関として1875年に設立され、その後一貫して、学術・研究や教育などにおいて社会をリードする女性人材を育て、女性の活躍を支えてきた。その伝統を踏まえて、学生達が真摯な夢の実現に向かって自らを磨き、豊かな将来を創造することができるよう、学びと研鑽の場を提供する。また、世界的な課題の解決に向けて、未来への希望と勇気を呼び起こし、時代を創ることのできる学生を育てることを目指している。

■学部（収容定員　1,868人）
文教育学部、理学部、生活科学部

■大学院（収容定員　663人）
人間文化創成科学研究科

■教育関係共同利用拠点 1拠点

■附属学校
幼稚園1校、小学校1校、中学校1校、高等学校1校

国立大学法人
電気通信大学
The University of Electro-Communications

https://www.uec.ac.jp

所 在 地　〒182-8585　調布市調布ヶ丘1-5-1
電話番号　042-443-5015（総務企画課）
Eメール　kouhou-k@office.uec.ac.jp



100周年キャンパス


学 長　田野 俊一
TANO Shun-ichi
任期：2020年4月～2024年3月
専門：制御、システム科学、
人工知能、自然言語処理、
ファジィ理論、HCI

■個性と特色
本学は、「UECビジョン ～beyond 2020～」を新たに定め、多元的な多様性(Diversity)の中で連携・協働と深い相互理解（Communication）により継続的にイノベーション(Innovation)を創出するD. C. & I. 戦略を実践し、本学が考えるSociety5.0、すなわち諸問題を自律的、連続的に解決し進化する機能を内包する共創進化スマート社会を実現し、本学自らも共創進化機能を持ち、発展し続けることを目指す。

■学部（収容定員　2,944人）
情報理工学域

■大学院（収容定員　1,177人）
情報理工学研究科

一橋大学
HITOTSUBASHI UNIVERSITY

https://www.hit-u.ac.jp/index.html

所 在 地　〒186-8601　国立市中2-1
電話番号　042-580-8000（代表）
Eメール　wwwadm@ad.hit-u.ac.jp


兼松講堂（登録有形文化財）


学長　中野　聡
NAKANO Satoshi
任期: 2020年9月~2024年8月
専門: 国際関係史

■個性と特色
一橋大学は、わが国の社会科学研究をリードするとともに、少人数のゼミナール制度を中心とする密度の高い教育により、幾多の優れた人材を育成してきた。社会の要請に応えて、ビジネス・法務・公共政策等の高度専門職業人の養成を拡充強化しており、社会の改善に資する真の実学を通して、世界及び日本の政治・経済・社会に貢献し、社会科学における世界最高水準の教育研究拠点となることを目指している。

■学部（収容定員　3,820人）
商学部、経済学部、法学部、社会学部

■大学院（収容定員　1,799人）
経営管理研究科、経済学研究科、法学研究科、社会学研究科、言語社会研究科、国際・公共政策教育部

■共同利用・共同研究拠点 1拠点

政策研究大学院大学
GRIPS
NATIONAL GRADUATE INSTITUTE FOR POLICY STUDIES

https://www.grips.ac.jp

所 在 地　〒106-8677　港区六本木7-22-1
電話番号　03-6439-6000（代表）
Eメール　kouhou@grips.ac.jp


校舎

学長代行　黒澤 昌子
KUROSAWA Masako

■個性と特色
政策研究大学院大学は、我が国及び世界の民主的統治の発展と高度化に貢献することを目的として、政策及び政策の革新にかかわる教育研究を実施してきた。本学修了生は、海外では閣僚級・中央政府局長級等の枢要なポストを占めており、また、我が国の中央省庁、地方公共団体等における幹部職員や、我が国及び海外の大学等における研究者も輩出している。

■大学院（収容定員　346人）
政策研究科

茨城大学
Ibaraki University

https://www.ibaraki.ac.jp/

所 在 地　〒310-8512　水戸市文京2-1-1
電話番号　029-228-8111（代表）
Eメール　koho-prg@ml.ibaraki.ac.jp


図書館（水戸キャンパス）


学長　太田 寛行
OHTA Hiroyuki
任期: 2020年4月~2024年3月
専門: 土壌肥料学、微生物生態学

■個性と特色
茨城県内に3つの主要キャンパスを有する総合大学。国内外のフィールドと連携した気候変動分野や、量子線科学分野の研究を強みとする。ディプロマ・ポリシーに基づいた学内外からの評価体系を確立して教育マネジメント改革を推進。2021年3月に制定した「イバダイ・ビジョン2030」では「自律的でレジリエントな地域が基盤となる持続可能な社会の実現」をめざすための12のアクションを掲げ、大学運営を進めている。

■学部（収容定員　6,248人）
人文社会科学部、教育学部、理学部、工学部、農学部

■大学院（収容定員　1,054人）
人文社会科学研究科、教育学研究科、理工学研究科、農学研究科、東京農工大学連合農学研究科（参加）

■教育関係共同利用拠点 1拠点

■附属学校
幼稚園1校、小学校1校、中学校1校、特別支援学校1校

筑波大学
University of Tsukuba

https://www.tsukuba.ac.jp/

所 在 地　〒305-8577　つくば市天王台1-1-1
電話番号　029-853-2111（代表）
Eメール　kohositu@un.tsukuba.ac.jp


筑波キャンパスの風景


学長　永田 恭介
NAGATA Kyosuke
任期: 2013年4月～2024年3月
専門: 分子生物学

■個性と特色
IMAGINE THE FUTURE.
筑波大学は開かれた大学、学際融合・国際化への挑戦を建学の理念とする、未来構想大学と自らを位置づける。文系・理系から体育、芸術に及ぶ学問を探究し、グローバル・リーダーの育成を目指す、真の意味での総合大学=Universityである。最先端研究拠点TSUKUBAの中核として、人類が共存共栄する世界の実現に向かって行動する。

■学部（収容定員　8,846人）
人文・文化学群、社会・国際学群、人間学群、生命環境学群、理工学群、情報学群、医学群、体育専門学群、芸術専門学群、グローバル教育院、総合学域群

■大学院（収容定員　5,859人）
人文社会ビジネス科学学術院、理工情報生命学術院、人間総合科学学術院、
人文社会科学研究科、生命環境科学研究科、人間総合科学研究科、グローバル教育院

■共同利用・共同研究拠点 4拠点、教育関係共同利用拠点 3拠点

■附属病院 1病院

■附属学校
小学校1校、中学校2校、高等学校3校、特別支援学校5校

国立大学法人 筑波技術大学
National University Corporation
Tsukuba University of Technology

https://www.tsukuba-tech.ac.jp/

所 在 地　〒305-8520　つくば市天久保4-3-15
電話番号　029-858-9311（総務課広報・情報化推進係）
Eメール　shomu@ad.tsukuba-tech.ac.jp


緑豊かな天久保キャンパス


学長　石原 保志
ISHIHARA Yasushi
任期: 2019年4月～2025年3月
専門: 心身障害学

■個性と特色
筑波技術大学は、日本で唯一の聴覚障害者と視覚障害者のための国立大学法人である。個々の学生の障害特性及び障害に起因した発達的特性に即した、誰一人取りこぼさないきめ細かな教育、支援を行う。本学がこれまで積み上げてきた障害者教育、支援の実績を基に、リカレント教育や他機関等への支援・連携等を通して、社会で活躍する障害者を増やすとともに、障害者がその能力を発揮し活躍する社会の発展に寄与する。

■学部（収容定員　360人）
産業技術学部、保健科学部

■大学院（収容定員　24人）
技術科学研究科

■教育関係共同利用拠点 1拠点

宇都宮大学
UTSUNOMIYA UNIVERSITY

https://www.utsunomiya-u.ac.jp

所 在 地　〒321-8505　宇都宮市峰町350
電話番号　028-649-8172（代表）
Eメール　plan@miya.jm.utsunomiya-u.ac.jp


フランス式庭園（登録記念物（名勝地））からの眺め


学長　池田　宰
IKEDA Tsukasa
任期: 2021年4月～2025年3月
専門: 生物有機化学

■個性と特色
「地域の知の拠点」として、地域活性化のエンジンとなることをミッションとし、全学1研究科の新大学院（地域創生科学研究科）の設置などの組織改革を行い、未来社会を見据えた人材育成や持続可能な社会に資する知の創造を進め、「地域とともに学生の未来をつくり、学生とともに地域の未来をつくる」の理念のもと、地域や社会と共創し、Well-being社会の実現に貢献する「成長し続ける組織」としてあり続ける。

■学部（収容定員　3,640人）
地域デザイン科学部、国際学部、共同教育学部、工学部、農学部

■大学院（収容定員　797人）
地域創生科学研究科、教育学研究科、東京農工大学連合農学研究科（参加）

■教育関係共同利用拠点 1拠点

■附属学校
幼稚園1校、小学校1校、中学校1校、特別支援学校1校

群馬大学 GUNMA UNIVERSITY

https://www.gunma-u.ac.jp/

所 在 地　〒371-8510　前橋市荒牧町4-2
電話番号　027-220-7111（代表）
Eメール　s-public@jimu.gunma-u.ac.jp


共同教育学部棟


学長　石崎 泰樹
ISHIZAKI Yasuki
任期：2021年4月～2025年3月
専門：分子細胞生物学

■個性と特色
本学は、伝統を活かし、地域と共に、知的な創造を通じて世界の最先端へとチャレンジし、21世紀を切り拓くことを目指している。超スマート社会への移行に対応した最先端の技術開発や人材育成のため、学部の垣根を越えた全学的な取組みとして、「次世代モビリティ社会実装研究センター」、「数理データ科学教育研究センター」、「食健康科学教育研究センター」を設置。本学の持つリソースを結集させ、優れた教育・研究を展開する。

■学部（収容定員　4,743人）
共同教育学部、情報学部、医学部、理工学部

■大学院（収容定員　1,188人）
教育学研究科、社会情報学研究科、医学系研究科、保健学研究科、理工学府

■共同利用・共同研究拠点 1拠点

■附属病院 1病院

■附属学校
小学校1校、中学校1校、特別支援学校1校

Saitama University 埼玉大学

http://www.saitama-u.ac.jp

所 在 地　〒338-8570　さいたま市桜区下大久保255
電話番号　048-858-3005（総務課）
Eメール　soumu@gr.saitama-u.ac.jp


緑あふれる図書館前広場


学長　坂井 貴文
SAKAI Takafumi
任期：2020年4月～2026年3月
専門：内分泌学

■個性と特色
埼玉大学は、首都東京と地方の結節点に位置する地理的特長を活かし、埼玉県を中心とする広域地域の中核拠点となりつつ、様々な分野で世界や日本の教育研究拠点となることを目指している。文系・理系・教員養成系が、また日本人学生・留学生・社会人学生がひとつのキャンパスに集い、多様性との調和を図りつつ、文理融合型グローバル人材を育成するとともに、世界に通ずる多様な基礎研究と先端産業創造に繋がる応用研究を展開する。

■学部（収容定員　6,220人）
教養学部、経済学部、教育学部、理学部、工学部

■大学院（収容定員　1,324人）
人文社会科学研究科、教育学研究科、理工学研究科、
東京学芸大学連合学校教育学研究科（参加）

■附属学校
幼稚園1校、小学校1校、中学校1校、特別支援学校1校

千葉大学 CHIBA UNIVERSITY

https://www.chiba-u.ac.jp/

所 在 地　〒263-8522 千葉市稲毛区弥生町1-33
電話番号　043-251-1111（代表）
Eメール　bae2009@office.chiba-u.jp


西千葉キャンパス正門


学長　中山 俊憲
NAKAYAMA Toshinori
任期：2021年4月～2025年3月
専門：免疫学、アレルギー学

■個性と特色
「つねに、より高きものをめざして」を基本理念に掲げ、世界を先導する創造的な教育・研究活動を通しての社会貢献を使命とし、生命のいっそうの輝きをめざす未来志向型大学として、たゆみない挑戦を続けている。独創性に富む発想から新たな研究領域の開拓につながる世界水準の学術研究や、社会に変革をもたらすイノベーティブな開発研究を推進し、グローバル社会で活躍できる次世代型人材の育成などに取り組んでいる。

■学部（収容定員　9,737人）
国際教養学部、文学部、法政経学部、教育学部、理学部、工学部、園芸学部、医学部、
薬学部、看護学部

■大学院（収容定員　3,016人）
人文公共学府、専門法務研究科、教育学研究科、融合理工学府、園芸学研究科、
医学薬学府、看護学研究科、総合国際学位プログラム、
東京学芸大学連合学校教育学研究科（参加）、大阪大学・金沢大学・
浜松医科大学・千葉大学・福井大学連合小児発達学研究科（参加）

■共同利用・共同研究拠点 2拠点、教育関係共同利用拠点 2拠点

■附属病院 1病院

■附属学校
幼稚園1校、小学校1校、中学校1校、特別支援学校1校

YNU 横浜国立大学 YOKOHAMA National University

https://www.ynu.ac.jp

所在地　〒240-8501　横浜市保土ケ谷区常盤台79-1
電話番号　045-339-3014
Eメール　somu.somu@ynu.ac.jp


キャンパス中央に位置する附属図書館


学長　梅原　出
UMEHARA Izuru
任期：2021年4月～2027年3月
専門：固体物性物理学-超伝導、磁性

■個性と特色
多様な課題を有する「地方の時代」の提唱の地である神奈川に位置する唯一の国立総合大学である。グローバルな巨大都市横浜にありながら緑豊かで広大なキャンパスに「実践性」「先進性」「国際性」「開放性」の4つの精神が宿り、人と知が躍動する。人文系、社会系、理工系という3分野がワンキャンパスに集う機動性を活かし、特色ある大学改革とイノベーションを推進し、知の統合型大学として世界水準の研究大学を目指す。

■学部（収容定員　6,694人）
教育学部、経済学部、経営学部、理工学部、都市科学部

■大学院（収容定員　2,090人）
教育学研究科、国際社会科学府、理工学府、環境情報学府、都市イノベーション学府、先進実践学環、東京学芸大学連合学校教育学研究科（参加）

■附属学校
小学校2校、中学校2校、特別支援学校1校

SOKENDAI 総合研究大学院大学 The Graduate University for Advanced Studies, SOKENDAI

https://www.soken.ac.jp/

所在地　〒240-0193　三浦郡葉山町（湘南国際村）
電話番号　046-858-1500（代表）
Eメール　kouhou1@ml.soken.ac.jp


大学本部 葉山キャンパス


学長　長谷川 眞理子
HASEGAWA Mariko
任期：2017年4月～2023年3月
専門：行動生態学、自然人類学

■個性と特色
本学は大学共同利用機関法人等との緊密な連係のもと、個々の基盤機関が有する先端的、国際的な研究現場において博士学位研究を指導する。専門性の高い独自の研究を遂行するとともに、本学全体が持つ多様性を生かし、広い視野から学問の将来を描くことのできる次世代研究者を育成する。

■大学院（収容定員　382人）
文化科学研究科、物理科学研究科、高エネルギー加速器科学研究科、複合科学研究科、生命科学研究科、先導科学研究科

真の強さを学ぶ。 新潟大學 NIIGATA UNIVERSITY

https://www.niigata-u.ac.jp

所在地　〒950-2181　新潟市西区五十嵐2の町8050番地
電話番号　025-223-6161（代表）
Eメール　pr-office@adm.niigata-u.ac.jp



キャンパス風景（五十嵐キャンパス）


学長　牛木 辰男
USHIKI Tatsuo
任期：2020年2月～2024年1月
専門：顕微解剖学

■個性と特色
人文社会科学・自然科学・医歯学が共働する研究志向の大規模総合大学として、「自律と創生」の理念のもとに、未来のライフ・イノベーションのフロントランナーとなることを将来ビジョンに掲げている。そのために、個性ある最先端研究と多様な基礎研究を推進し、それを通して地域及び産業の活性化と発展に貢献するとともに、地方から国際社会まで幅広く活躍できる問題解決能力の高い人材・未来社会に貢献できる人材を養成する。

■学部（収容定員　9,472人）
人文学部、教育学部、法学部、経済科学部、理学部、医学部、歯学部、工学部、農学部、創生学部

■大学院（収容定員　1,927人）
教育実践学研究科、現代社会文化研究科、自然科学研究科、保健学研究科、医歯学総合研究科

■共同利用・共同研究拠点 1拠点、教育関係共同利用拠点 2拠点

■附属病院 1病院

■附属学校
幼稚園1校、小学校2校、中学校2校、特別支援学校1校

長岡技術科学大学
Nagaoka University of Technology

https://www.nagaokaut.ac.jp/

所 在 地　〒940-2188　長岡市上富岡町1603-1
電話番号　0258-46-6000（代表）
Eメール　so-soumu@jcom.nagaokaut.ac.jp


キャンパス風景


学長　鎌土 重晴
KAMADO Shigeharu
任期：2021年4月～2025年3月
専門：材料加工・組織制御工学

■個性と特色
主として、高専から学生を受け入れ、約5ケ月に及ぶ「実務訓練」等、他に類を見ない大学院まで一貫した長期の教育研究スキームにより、実践的・創造的能力を備えたグローバルに活躍できるイノベーティブな指導的技術者を輩出している。常にトップクラスの就職率は、社会が求める人材を供給し続けてきたことの証である。大学の30年、50年先を見据えたバリューアップを推進し、我が国の産業の技術革新と国際競争力向上に貢献する。

■学部（収容定員　940人）
工学部

■大学院（収容定員　993人）
工学研究科

国立大学法人 上越教育大学
Joetsu University of EducatioN

https://www.juen.ac.jp/

所 在 地　〒943-8512　上越市山屋敷町1番地
電話番号　025-522-2411（代表）
Eメール　somu@juen.ac.jp


キャンパス風景


学長　林　泰成
HAYASHI Yasunari
任期：2021年4月～2025年3月
専門：道徳教育

■個性と特色
教育の総合大学として、学校教育学部、大学院専門職学位課程（教職大学院）、大学院修士課程、連合大学院博士課程を設置し、充実した教育研究スタッフを擁する。開学以来、延べ1万5千人以上の教育者を輩出。自然や歴史、文化に恵まれた義と愛の地において、「地域に根ざした教員養成」を行っている。更に現代的な教育課題や教育現場のニーズにも迅速に対応し、教員養成と教員研修における先導的な役割を果たしている。

■学部（収容定員　640人）
学校教育学部

■大学院（収容定員　420人）
大学院学校教育研究科、兵庫教育大学連合学校教育学研究科（参加）

■附属学校
幼稚園1校、小学校1校、中学校1校

山梨大学
UNIVERSITY OF YAMANASHI

https://www.yamanashi.ac.jp

所 在 地　〒400-8510　甲府市武田4-4-37
電話番号　055-252-1111（代表）
Eメール　soumuk@yamanashi.ac.jp


甲府キャンパスの風景


学長　島田 眞路
SHIMADA Shinji
任期：2015年4月～2023年3月
専門：皮膚科学

■個性と特色
「地域の中核、世界の人材」を旗標に掲げ、地域の基幹的大学として「知の拠点」の役割を果たし、地域の発展に貢献するとともに、強みや特色のある分野で世界的な水準の教育研究を推進する。医工農融合研究など異分野の柔軟な融合に全学の研究力を結集して組織的に取り組み、これらの成果に基づく高度な教育を通じ、真にグローバルな視野を持って持続可能な社会の創生とイノベーションに貢献できる人材を育成する。

■学部（収容定員　3,470人）
教育学部、医学部、工学部、生命環境学部

■大学院（収容定員　767人）
教育学研究科、医工農学総合教育部

■附属病院 1病院

■附属学校
幼稚園1校、小学校1校、中学校1校、特別支援学校1校

信州大学 SHINSHU UNIVERSITY

https://www.shinshu-u.ac.jp/

所 在 地　〒390-8621 松本市旭3-1-1
電話番号　0263-35-4600（代表）
Eメール　shinhp@shinshu-u.ac.jp


松本キャンパス風景


学 長　中村 宗一郎
NAKAMURA Soichiro
任期：2021年10月～2027年9月
専門：食品化学

■個性と特色
長野県4地域に5キャンパスを有し、信州の豊かな自然のもと、広く認知されている地域貢献力、特色ある先端研究力、多様な分野の教育力を活かし、様々な取組を展開している。大学運営の基本方針として、独創性豊かな人材を育成し、次世代に向けた研究力を強化し、産学官・社会連携や国際交流を戦略的に推進している。

■学部（収容定員　8,336人）
人文学部、教育学部、経法学部、理学部、医学部、工学部、農学部、繊維学部

■大学院（収容定員　1,709人）
総合人文社会科学研究科、教育学研究科、総合理工学研究科、医学系研究科、総合医理工学研究科

■教育関係共同利用拠点 2拠点

■附属病院 1病院

■附属学校
幼稚園1校、小学校2校、中学校2校、特別支援学校1校

富山大学 UNIVERSITY OF TOYAMA

https://www.u-toyama.ac.jp/

所 在 地　〒930-8555　富山市五福3190
電話番号　076-445-6011（代表）
Eメール　info@u-toyama.ac.jp


五福キャンパス正門風景


学 長　齋藤　滋
SAITO Shigeru
任期：2019年4月～2023年3月
専門：産婦人科学

■個性と特色
富山大学は、人文・教育・社会・理工・医薬・芸術分野を網羅する、国立大学の中で唯一の総合大学である。独自の歴史・伝統を併せ持った部局が多様な学問分野を結集し、薬都富山、モノづくり富山、教育県富山を支え続けている。本学の持つ強み・特色を生かし、地域への貢献及び地域が国際的に発展するために必要な、基盤となる先端的教育・研究活動の強化を通して社会に貢献する高度専門職業人を養成する。

■学部（収容定員　7,467人）
人文学部、教育学部、経済学部、理学部、医学部、薬学部、工学部、芸術文化学部、都市デザイン学部

■大学院（収容定員　1,014人）
人文社会芸術総合研究科、総合医薬学研究科、理工学研究科、持続可能社会創成学環、医薬理工学環、生命融合科学教育部、医学薬学教育部、理工学教育部、教職実践開発研究科

■共同利用・共同研究拠点 1拠点

■附属病院 1病院

■附属学校
幼稚園1校、小学校1校、中学校1校、特別支援学校1校

金沢大学 KANAZAWA UNIVERSITY

https://www.kanazawa-u.ac.jp/

所 在 地　〒920-1192　金沢市角間町
電話番号　076-264-5111（代表）
Eメール　now@kanazawa-u.ac.jp


角間キャンパス


学 長　和田 隆志
WADA Takashi
任期：2022年4月～2026年3月
専門：内科学、腎臓内科学、臨床検査医学

■個性と特色
「地域と世界に開かれた教育重視の研究大学」を基本理念に掲げ、「総合知」による現代の課題解決を先導し、未来の課題を探求し克服する知恵「未来知」を創造できる人材の育成を進めている。学域学類制による柔軟な学びに加え、分野融合型の教育を加速している。世界的研究拠点の形成と機能強化を促進し、国際的イノベーションハブとして新たな価値創出を推進する。地域社会と世界の発展に貢献すべくオール金沢大学で邁進している。

■学部（収容定員　7,383人）
融合学域、人間社会学域、理工学域、医薬保健学域

■大学院（収容定員　2,143人）
人間社会環境研究科、自然科学研究科、医薬保健学総合研究科、先進予防医学研究科、新学術創成研究科、法学研究科、教職実践研究科、
大阪大学・金沢大学・浜松医科大学・千葉大学・福井大学連合小児発達学研究科（参加）

■共同利用・共同研究拠点 2拠点

■教育関係共同利用拠点 1拠点

■附属病院 1病院

■附属学校
幼稚園1校、小学校1校、中学校1校、高等学校1校、特別支援学校1校

北陸先端科学技術大学院大学

JAPAN ADVANCED INSTITUTE OF SCIENCE AND TECHNOLOGY

https://www.jaist.ac.jp/

所 在 地　〒923-1292　能美市旭台1-1
電話番号　0761-51-1111（代表）
Eメール　daihyo@ml.jaist.ac.jp



キャンパス風景


学長　寺野　稔
TERANO Minoru
任期：2020年4月～2026年3月
専門：高分子化学、触媒化学

■個性と特色
全学一研究科体制の下、独自の研究の高度化と先鋭化を進めつつ、国内外の大学や研究機関、産業界とのグローバルな連携に基づく新たな共創により、科学技術の未来を拓き世界の持続的発展に貢献するイノベーション創出拠点として世界トップの研究大学を目指す。広く国内外から受け入れた学生を、先端科学技術の確かな専門性を持ち、新たな時代を先導する『しなやかな強さと共創力』を備えたグローバルリーダーとして育成する。

■大学院（収容定員　869人）
先端科学技術研究科

国立大学法人 福井大学 UNIVERSITY OF FUKUI

https://www.u-fukui.ac.jp/

所 在 地　〒910-8507　福井市文京3-9-1
電話番号　0776-23-0500（代表）
Eメール　sskoho-k@ad.u-fukui.ac.jp


地上13階の総合研究棟。福井のランドマークになっている。


学長　上田 孝典
UEDA Takanori
任期：2019年4月～2023年3月
専門：血液内科学、感染症学、痛風

■個性と特色
全学一体となって将来構想を具現化するため、理念「格致（かくち）によりて人と社会の未来を拓く」を制定している。令和3年3月卒業・修了者も高い就職率を維持し、全国大学実就職率ランキング（大学通信調査）では複数学部を有する卒業生1,000人以上の国立大学で14年連続1位を達成。多職種連携教育を推進することで、地域社会の課題に対処し、発展に貢献する卓越高度専門職業人を養成する。

■学部（収容定員　3,745人）
教育学部、医学部、工学部、国際地域学部

■大学院（収容定員　830人）
福井大学・奈良女子大学・岐阜聖徳学園大学連合教職開発研究科、医学系研究科、
工学研究科、国際地域マネジメント研究科、
大阪大学・金沢大学・浜松医科大学・千葉大学・福井大学連合小児発達学研究科（参加）

■附属病院 1病院

■附属学校
幼稚園1校、義務教育学校1校、特別支援学校1校

国立大学法人 静岡大学 Shizuoka University

https://www.shizuoka.ac.jp/

所 在 地　〒422-8529　静岡市駿河区大谷836
電話番号　054-237-1111（代表）
Eメール　koho_all@adb.shizuoka.ac.jp


キャンパス風景


学長　日詰 一幸
HIZUME Kazuyuki
任期：2021年4月～2025年3月
専門：行政学

■個性と特色
静岡大学は、「自由啓発・未来創成」の理念の下、21世紀の解決すべき問題を追及し続ける豊かな人間性を有する教養人を育成する。また、感性豊かな知性を育てるために、フィールドワーク、ものづくり体験、地域づくりなどの体験実習や、子どもと共にそだちあえる学校や地域の様々な活動に接する機会の提供に力をいれている。このような活動をとおして刺激を受けた人間力を、基礎と応用の分野での学習、研究に反映させる。

■学部（収容定員　7,910人）
人文社会科学部、教育学部、情報学部、理学部、工学部、農学部、
（全学学士課程横断型教育プログラム地域創造学環を含む）

■大学院（収容定員　1,402人）
人文社会科学研究科、教育学研究科、総合科学技術研究科、光医工学研究科、
自然科学系教育部、岐阜大学大学院連合農学研究科（参加）

■共同利用・共同研究拠点 1拠点、教育関係共同利用拠点 2拠点

■附属学校
幼稚園1校、小学校2校、中学校3校、特別支援学校1校

浜松医科大学
Hamamatsu University School of Medicine

https://www.hama-med.ac.jp/

所 在 地　〒431-3192　浜松市東区半田山1-20-1
電話番号　053-435-2111（代表）
Eメール　koho@hama-med.ac.jp


キャンパス風景


学 長　今野 弘之
KONNO Hiroyuki
任期：2016年4月～2025年3月
専門：外科学

■個性と特色
静岡県唯一の医系大学としての使命は、地域に医療人を輩出するとともに、地域の医療レベルの向上に資することである。このような視点に立って優れた医療人を養成する。また、光技術とイメージングを用いた医学研究をさらに発展させ、世界の研究拠点を目指すとともに、産学連携による医療技術の開発と医療に関する産業の振興に貢献する。

■学部（収容定員　975人）
医学部

■大学院（収容定員　164人）
医学系研究科、共同教育課程（博士後期課程）光医工学共同専攻、
大阪大学・金沢大学・浜松医科大学・千葉大学・福井大学連合小児発達学研究科（参加）

■附属病院 1病院

東海国立大学機構
MAKE NEW STANDARDS.
Tokai National Higher Education and Research System

https://www.thers.ac.jp/

所 在 地　〒464-8601　名古屋市千種区不老町
電話番号　052-789-5111（代表）
Eメール　nuinfo@adm.nagoya-u.ac.jp


機構長 松尾 清一
MATSUO Seiichi
任期：2020年4月～2028年3月
専門：腎臓内科学

■個性と特色
東海国立大学機構は、大学、産業界、地域の発展の好循環を創出する我が国の新しいモデルを構築し、国際的な競争力向上と地域創生への貢献を同時に達成すること、両大学の強みのある分野を中心に、世界最高水準の研究を展開することによる"知の中核拠点"化と国際通用性のある質の高い教育の実践を目指す。

岐阜大学
GIFU UNIVERSITY

https://www.gifu-u.ac.jp/

所 在 地　〒501-1193　岐阜市柳戸1番1
電話番号　058-230-1111（代表）
Eメール　kohositu@gifu-u.ac.jp


キャンパス風景


学 長　吉田 和弘
YOSHIDA kazuhiro
任期：2022年4月～2028年3月
専門：消化器外科学

■個性と特色
教育に軸足を置く教育・研究大学として、学生が主体的に学べる場を提供し、社会で活躍するために必要な基盤的能力と専門的能力を備えた高度専門職業人を育成するために、質の高い教育課程を編成、実施している。また、環境科学及び生命科学研究に高いポテンシャルを有しており、学部及び研究科の枠を超え、名古屋大学と共に、幅広い叡智を結集した研究拠点形成に取り組むとともに、研究成果を広く社会に還元していく。

■学部（収容定員　5,340人）
教育学部、地域科学部、医学部、工学部、応用生物科学部、社会システム経営学環

■大学院（収容定員　1,303人）
教育学研究科、地域科学研究科、医学系研究科、工学研究科、自然科学技術研究科、
共同獣医学研究科、連合農学研究科、連合獣医学研究科、
連合創薬医療情報研究科、兵庫教育大学大学院連合学校教育学研究科（参加）

■共同利用・共同研究拠点 1拠点、教育関係共同利用拠点 1拠点

■附属病院 1病院

■附属学校
義務教育学校1校

名古屋大学
NAGOYA UNIVERSITY

https://www.nagoya-u.ac.jp

所 在 地　〒464-8601　名古屋市千種区不老町
電話番号　052-789-5111（代表）
Eメール　nuinfo@adm.nagoya-u.ac.jp


豊田講堂


学 長　杉山 直
SUGIYAMA Naoshi
任期：2022年4月～2028年3月
専門：宇宙論

■個性と特色
名古屋大学は自由闊達な学風を誇り、6人のノーベル賞学者に代表される世界屈指の研究成果を創出すると共に、日本の産業界を牽引する人材を輩出している。さらに、名古屋大学松尾イニシアティブ「NU MIRAI」のもと、大学の国際化の推進やイノベーションへの貢献など社会的価値の創出に取り組んでいる。また、指定国立大学に指定され、次世代をリードする高度人材養成を更に加速させている。

■学部（収容定員　8,761人）
文学部、教育学部、法学部、経済学部、情報学部、理学部、医学部、工学部、農学部

■大学院（収容定員　5,826人）
人文学研究科、教育発達科学研究科、法学研究科、経済学研究科、情報学研究科、理学研究科、
医学系研究科、工学研究科、生命農学研究科、国際開発研究科、多元数理科学研究科、
環境学研究科、創薬科学研究科

■共同利用・共同研究拠点 5拠点、教育関係共同利用拠点 2拠点

■附属病院 1病院

■附属学校
中学校1校、高等学校1校

国立大学法人 愛知教育大学
AICHI UNIVERSITY OF EDUCATION

https://www.aichi-edu.ac.jp

所 在 地　〒448-8542　刈谷市井ケ谷町広沢1
電話番号　0566-26-2111（代表）
Eメール　kouhou@m.auecc.aichi-edu.ac.jp


キャンパス風景


学 長　野田 敦敬
NODA Atsunori
任期：2020年4月～2024年3月
専門：生活科教育、総合的学習

■個性と特色
5つの専攻制で専門的に学びを深める「学校教員養成課程」と、子どもを取り巻く環境の多様化に対応するため教員とともに教育を支援する専門職を育成する「教育支援専門職養成課程」から成り、「子どもたちの未来を拓く」ことができる豊かな人間性と、確かな実践力を身に付けた専門職を養成する。また「未来共創プラン」のもと、ステークホルダーと大学が一体となって教職の魅力をともに問い直し、発信する取り組みも行っている。

■学部（収容定員　3,454人）
教育学部

■大学院（収容定員　312人）
教育学研究科（教職大学院含む）

■附属学校
幼稚園1校、小学校2校、中学校2校、高等学校1校、特別支援学校1校

名古屋工業大学
NAGOYA INSTITUTE OF TECHNOLOGY

https://www.nitech.ac.jp/

所 在 地　〒466-8555　名古屋市昭和区御器所町
電話番号　052-735-5000（代表）
Eメール　kouhou@adm.nitech.ac.jp


キャンパス風景


学 長　木下 隆利
KINOSHITA Takatoshi
任期：2020年4月～2024年3月
専門：高分子化学

■個性と特化
明治38年の名古屋高等工業学校創立以来、屈指の規模を誇る工科系単科大学として、ものづくり産業の世界的拠点を有する中京地域の産業界・社会と共に歩んでいる。
新制大学として開学するに当たり、産業界、社会の「活きた課題」を発掘し、「活きた研究」として極め、同時にそれらを「活きた教育」に現すことを本学の歩む礎とした。これからも、地域の産業界、社会が要望する人材の育成を通して、工学分野で世界トップレベルの大学を目指す。

■学部（収容定員　3,760人）
工学部

■大学院（収容定員　1,488人）
工学研究科

国立大学法人 豊橋技術科学大学
TOYOHASHI UNIVERSITY OF TECHNOLOGY

https://www.tut.ac.jp/

所 在 地　〒441-8580　豊橋市天伯町雲雀ヶ丘1-1
電話番号　0532-47-0111（代表）
Eメール　kouho@office.tut.ac.jp


キャンパス風景


学 長　寺嶋 一彦
TERASHIMA Kazuhiko
任期：2020年4月～2024年3月
専門：システム制御工学、
ロボット工学

■個性と特色
技術を科学で裏付ける学問、「技術科学」の研究と教育を通し、技術に強い関心を持つ、実践的・創造的技術者を育成する。そのため大学院に重点を置き、基礎教育・専門教育を繰り返し行う本学独自の「らせん型教育」により学部・大学院一貫教育を行い、自ら学び、考え、行動する人材を育成し、国内のみならず国際社会でも活躍できる若者を社会に送り出す。

■学部（収容定員　1,040人）
工学部

■大学院（収容定員　892人）
工学研究科

三重大学
MIE UNIVERSITY

https://www.mie-u.ac.jp/

所 在 地　〒514-8507　津市栗真町屋町1577
電話番号　059-232-1211（代表）
Eメール　koho@ab.mie-u.ac.jp


三翠ホール


学長　伊藤 正明
ITO Masaaki
任期：2021年4月～2027年3月
専門：内科学、循環器病学

■個性と特色
三重大学は「つながる知、ひらく未来、地域共創大学」をキーワードに、未来をひらくイノベーションを担う人材を育成し、地域と共に発展するとともに世界へと貢献する《知の拠点》として様々な成果を生み出していく。4つの地域拠点サテライトでは、地域課題の解決だけではなく、独自性の高い研究や共同プロジェクトを推し進め、卓越型リサーチセンターでは、世界的にインパクトのある研究を展開させ、積極的に成果を発信し続ける。

■学部（収容定員　5,650人）
人文学部、教育学部、医学部、工学部、生物資源学部

■大学院（収容定員　1,055人）
人文社会科学研究科、教育学研究科、医学系研究科、工学研究科、生物資源学研究科、地域イノベーション学研究科

■教育関係共同利用拠点 1拠点

■附属病院 1病院

■附属学校
幼稚園1校、小学校1校、中学校1校、特別支援学校1校

滋賀大学
SHIGA UNIVERSITY

https://www.shiga-u.ac.jp/

所 在 地　〒522-8522　彦根市馬場1-1-1
電話番号　0749-27-1005（代表）
Eメール　koho@biwako.shiga-u.ac.jp


雄大な琵琶湖と歴史ある彦根城に囲まれた
彦根キャンパスにある滋賀大学講堂（登録有形文化財）


学長　竹村 彰通
TAKEMURA Akimichi
任期：2022年4月～2026年3月
専門：数理統計学

■個性と特色
日本初のデータサイエンス学部・研究科を擁する全国的な教育研究拠点として、データサイエンスの社会実装を推進し、新たな価値の創造に取り組んでいる。さらに、グローバルな視野を備えた専門性の高い経済学部や、未来世代の成長を育む教育学部を有する。「未来創生」型の文理融合教育を確立することで、新たな社会の価値創造を担う高度人材を育成。Society5.0時代を切り開く変革の原動力となる「未来創生滋賀大学」を目指す。

■学部（収容定員　3,200人）
教育学部、経済学部、データサイエンス学部

■大学院（収容定員　232人）
教育学研究科、経済学研究科、データサイエンス研究科、連合学校教育学研究科（参加）

■附属学校
幼稚園1校、小学校1校、中学校1校、特別支援学校1校

国立大学法人 滋賀医科大学
SHIGA UNIVERSITY OF MEDICAL SCIENCE

https://www.shiga-med.ac.jp/

所 在 地　〒520-2192　大津市瀬田月輪町
電話番号　077-548-2111（代表）
Eメール　hqsuisin@belle.shiga-med.ac.jp



滋賀医科大学正門


学長　上本 伸二
UEMOTO Shinji
任期：2020年4月～2026年3月
専門：消化器外科、小児外科、臓器移植

■個性と特色
本学は琵琶湖を望む緑豊かなキャンパスの県内唯一の医学系大学であり、令和6年度に開学50年を迎える。“サステナブルでアトラクティブな大学”をキーワードに、“地域に支えられ、地域に貢献し、世界に羽ばたく大学”として全人的医療・看護を行う優れた医療人の育成、特色ある医学・看護学研究、先進的な医療を実践している。また、新型コロナウイルス感染症の予防・治療に繋がるワクチン・治療薬の開発研究等を推進している。

■学部（収容定員　938人）
医学部

■大学院（収容定員　152人）
医学系研究科

■附属病院 1病院

京都大学
KYOTO UNIVERSITY

https://www.kyoto-u.ac.jp

所 在 地　〒606-8501　京都市左京区吉田本町
電話番号　075-753-7531（代表）
Eメール　kohho52@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp


百周年時計台記念館


学長　湊　長博
MINATO Nagahiro
任期：2020年10月～2026年9月
専門：医学、免疫生物学

■個性と特色
創立以来、自由の学風のもと闊達な対話を重視するとともに、自主独立の精神を涵養し、地球社会の調和ある共存に貢献すべく、質の高い高等教育と先端的学術研究を推進してきた。下記の学部等の他、国内随一の多様性を誇る研究所や教育研究施設等を有し、ノーベル賞等の受賞者を多数輩出する優れた研究を行っている。研究の自由と調和を基礎に卓越した知の創造を行い、多元的な課題解決に挑戦している。

■学部（収容定員　11,682人）
総合人間学部、文学部、教育学部、法学部、経済学部、理学部、医学部、薬学部、工学部、農学部

■大学院（収容定員　9,074人）
文学研究科、教育学研究科、法学研究科、経済学研究科、理学研究科、医学研究科、薬学研究科、工学研究科、農学研究科、人間・環境学研究科、エネルギー科学研究科、アジア・アフリカ地域研究研究科、情報学研究科、生命科学研究科、総合生存学館、地球環境学舎、公共政策教育部、経営管理教育部

■共同利用・共同研究拠点 12拠点、国際共同利用・共同研究拠点 2拠点、教育関係共同利用拠点 4拠点

■附属病院 1病院

京都教育大学
KYOTO UNIVERSITY OF EDUCATION

https://www.kyokyo-u.ac.jp/

所 在 地　〒612-8522　京都市伏見区深草藤森町1
電話番号　075-644-8106（代表）
Eメール　somu@kyokyo-u.ac.jp


キャンパス風景


学長　太田 耕人
OTA Kojin
任期：2020年4月～2024年3月
専門：初期近代イギリス文学、演劇批評

■個性と特色
明治9年創立の京都府師範学校以来、高い専門性と実践力を備えた教員を輩出している。義務教育9年間を見通すカリキュラムにより約80％の学部学生が小・中両方などの複数校種免許を取得する。初年次から公立学校を訪問させて、実地教育を積み上げ、小学校英語、義務教育学校、ICT教育等に先駆的に取り組んできた。また、教育委員会や私立大学と協働した連合教職大学院で現職教員を教育し、地域の教員養成・研修の中核となっている。

■学部（収容定員　1,200人）
教育学部

■大学院（収容定員　190人）
教育学研究科（令和4年度募集停止）、連合教職実践研究科

■附属学校
幼稚園1校、小学校1校、中学校1校、義務教育学校1校、高等学校1校、特別支援学校1校

京都工芸繊維大学
KYOTO INSTITUTE OF TECHNOLOGY

https://www.kit.ac.jp

所 在 地　〒606-8585　京都市左京区松ヶ崎橋上町1
電話番号　075-724-7014（代表）
Eメール　soshiki@jim.kit.ac.jp


松ヶ崎キャンパスから比叡山を望む


学長　森迫 清貴
MORISAKO Kiyotaka
任期：2018年4月～2024年3月
専門：建築力学、建築構造

■個性と特色
ものを作る技術の思考により創造的挑戦心を育む京都がもつ力を、工学の研究・教育として実践する、これを「京都思考」と呼び、京都から世界へ新しい工学のイノベーションの波を創り出す。また「TECH　LEADER（理工学の基礎的知識・技能に基づいてリーダーシップを発揮し、様々な社会的プロジェクトを成功に導く人材）」を養成し、さらに、デザインシンキングを実践する産学連携プロジェクトを通して更なる高みを目指す。

■学部（収容定員　2,432人）
工芸科学部

■大学院（収容定員　1,200人）
工芸科学研究科

大阪大学
OSAKA UNIVERSITY

https://www.osaka-u.ac.jp

所 在 地　〒565-0871　吹田市山田丘1-1
電話番号　06-6877-5111（代表）
Eメール　kouhou@office.osaka-u.ac.jp


大阪大学会館【登録有形文化財】


学長　西尾 章治郎
NISHIO Shojiro
任期：2015年8月～2025年3月
専門：データ工学

■個性と特色
源流である懐徳堂と適塾の市民精神を継承し、「地域に生き世界に伸びる」をモットーとして、質の高い教育と卓越した学術研究をもとに、複雑化する社会課題の解決に止まらず、人類の理想の実現に向けた社会変革のために貢献してきた。世界屈指のイノベーティブな大学をめざして、課題探究や基礎研究の段階から社会と共創し、「何をすべきか、何故それをするのか」という根源的な問いに向き合っていく。

■学部（収容定員　13,626人）
文学部、人間科学部、外国語学部、法学部、経済学部、理学部、医学部、歯学部、薬学部、工学部、基礎工学部

■大学院（収容定員　7,507 人）
人文学研究科、人間科学研究科、法学研究科、経済学研究科、理学研究科、医学系研究科、歯学研究科、薬学研究科、工学研究科、基礎工学研究科、国際公共政策研究科、情報科学研究科、生命機能研究科、高等司法研究科、
大阪大学・金沢大学・浜松医科大学・千葉大学・福井大学連合小児発達学研究科

■共同利用・共同研究拠点 7拠点、国際共同利用・共同研究拠点 1拠点、教育関係共同利用拠点 1拠点

■附属病院 2病院

大阪教育大学
OSAKA KYOIKU UNIVERSITY

https://osaka-kyoiku.ac.jp/

所 在 地　〒582-8582　柏原市旭ヶ丘4-698-1
電話番号　072-976-3211（代表）
Eメール　sousou@bur.osaka-kyoiku.ac.jp


上空から見たキャンパス風景


学長　岡本 幾子
OKAMOTO Ikuko
任期：2022年4月～2026年3月
専門：生活科学一般、科学教育、応用健康科学

■個性と特色
今日の教育課題に応える優れた教員養成と、国際化に対応できる広い視野とコミュニケーション能力をもって様々な分野で活躍できる人材育成に取り組んでいる。2022年3月には、教員養成フラッグシップ大学の指定を受け、ダイバーシティ教育、教育DXの推進など教員養成の更なる高度化に取り組む。11の附属学校園とともに，学校教育とその関連分野の発展を担える創造性豊かな人材を育成する，総合的な教育大学をめざしている。

■学部（収容定員　3,715人）
教育学部

■大学院（収容定員　400人）
連合教職実践研究科、教育学研究科

■附属学校
幼稚園1校、小学校3校、中学校3校、高等学校1校、特別支援学校1校

兵庫教育大学
HYOGO UNIVERSITY OF TEACHER EDUCATION

https://www.hyogo-u.ac.jp/

所 在 地　〒673-1494　加東市下久米942-1
電話番号　0795-44-2010（代表）
Eメール　office-koho@ml.hyogo-u.ac.jp


つつじの美しいキャンパス風景（5月）


学長　加治佐 哲也
KAJISA Tetsuya
任期：2019年4月～2025年3月
専門：学校経営、教育行政

■個性と特色
本学は我が国の大学院における「現職教員の再教育拠点」であり、「教師教育のトップランナー」を目指している（ミッションの再定義）。教員養成と教員研修の専門大学として新人教員養成を行う学部に加え、修士課程と教職大学院、さらには博士課程を有している。大学院には多くの現職教員が在学し専門性と実践力の向上に励んでいる。今後も学校教育ニーズや教育政策の変化に対応し、我が国の教師教育をリードする大学であり続ける。

■学部（収容定員　640人）
学校教育学部

■大学院（収容定員　730人）
学校教育研究科、連合学校教育学研究科

■附属学校
幼稚園1校、小学校1校、中学校1校

神戸大学
KOBE UNIVERSITY

https://www.kobe-u.ac.jp/

所 在 地　〒657-8501　神戸市灘区六甲台町1-1
電話番号　078-881-1212（大代表）
Eメール　gnrl-kouhou@office.kobe-u.ac.jp


神戸大学六甲台本館


学長　藤澤 正人
FUJISAWA Masato
任期：2021年4月～2025年3月
専門：腎泌尿器科学

■個性と特色
神戸大学は、「学理と実際の調和」を理念とし、進取と自由の精神がみなぎる学府であり、10学部15研究科を有する総合研究大学である。この伝統を継承するとともに、産業界、自治体等と連携・共創し、研究教育、経営の創造的改革に取り組んでいる。秀でた知と卓越した人材を育成できる国際的な異分野共創研究教育拠点を形成して、世界に発信できる先端的な研究教育事業を推進し、新たな価値創造とそれらの応用・具現化を目指す。

■学部（収容定員　10,639人）
文学部、国際人間科学部、法学部、経済学部、経営学部、理学部、医学部、工学部、農学部、海洋政策科学部

■大学院（収容定員　4,175人）
人文学研究科、国際文化学研究科、人間発達環境学研究科、法学研究科、経済学研究科、経営学研究科、理学研究科、医学研究科、保健学研究科、工学研究科、システム情報学研究科、農学研究科、海事科学研究科、国際協力研究科、科学技術イノベーション研究科

■教育関係共同利用拠点 3拠点

■附属病院 1病院

■附属学校
幼稚園1校、小学校1校、中等教育学校1校、特別支援学校1校

国立大学法人 奈良国立大学機構
NARA NATIONAL INSTITUTE OF HIGHER EDUCATION AND RESEARCH

https://www.nara-ni.ac.jp/

所 在 地　〒630-8506　奈良市北魚屋東町
電話番号　0742−20−3204（代表）
Eメール　kiko-somu@ml.nara-ni.ac.jp


理事長　榊　裕之
SAKAKI Hiroyuki
任期：2022年4月～2025年3月
専門：半導体電子工学

■個性と特色
奈良教育大学と奈良女子大学は、令和4年4月1日に法人統合し「奈良国立大学機構」を設立した。両大学それぞれ異なる強みを相互に提供しあい、これまでにない新しい国立高等教育機関として、「奈良カレッジズの構築」、「教養教育の充実」、「教員養成・教員研修の高度化」及び「工学系人材の輩出」など、教育・研究面の強化を図る。

奈良教育大学
Nara University of Education

https://www.nara-edu.ac.jp/

所 在 地　〒630-8528　奈良市高畑町
電話番号　0742-27-9105（代表）
Eメール　hisyo-kikaku@nara-edu.ac.jp


キャンバス風景（講堂）


学長　宮下 俊也
MIYASHITA Toshiya
任期：2022年4月～2024年3月
専門：音楽科教育学

■個性と特色
創立以来の学問、学芸を尊ぶ学風を継承し、「人・環境・文化遺産との対話を通した教育の追求」「持続可能な社会づくりに貢献できる教員の養成」「教員養成と教員研修の融合」を3本柱として、学芸の理論とその応用とを教授・研究することにより、豊かな人間性と高い教養を備えた有能な教員を養成するとともに、ユネスコスクールとしての実績を重ね、持続可能な開発のための教育の推進拠点として地域の教育の発展・向上に寄与する。

■学部（収容定員　1,020人）
教育学部

■大学院（収容定員　140人）
教育学研究科

■附属学校
幼稚園1校、小学校1校、中学校1校

奈良女子大学
Nara Women's University

http://www.nara-wu.ac.jp/

所 在 地　〒630-8506　奈良市北魚屋東町
電話番号　0742-20-3204（代表）
Eメール　somusomu@jimu.nara-wu.ac.jp


正門と記念館【重要文化財】


学長　今岡 春樹
IMAOKA Haruki
任期：2013年4月～2024年3月
専門：アパレル工学、システム工学

■個性と特色
2019年に創立百十周年を迎えた。百年を超えて女子教育に携わってきた伝統を活かし、男女共同参画社会でリーダーとして活躍できる、専門知識及び豊かな人間性と実践力を備えた人材の育成を推進している。また様々な分野の女性研究者育成と研究環境整備に取り組んでおり、次代を担う女性の積極的な支援を行っている。さらに、個性的かつ独創的な研究課題の策定に努めており、併せて地域社会に根差した研究活動も実施している。

■学部（収容定員　1,980人）
文学部、理学部、生活環境学部、工学部

■大学院（収容定員　510人）
人間文化総合科学研究科

■附属学校
幼稚園1校、小学校1校、中等教育学校1校

国立大学法人 奈良先端科学技術大学院大学
NARA INSTITUTE of SCIENCE and TECHNOLOGY

https://www.naist.jp/

所 在 地　〒630-0192　生駒市高山町8916-5（けいはんな学研都市）
電話番号　0743-72-5111（代表）
Eメール　s-kikaku@ad.naist.jp


万葉集で謳われた大和三山と
本学の3つの研究分野を表した正門


学長　塩﨑 一裕
SHIOZAKI Kazuhiro
任期：2021年4月～2025年3月
専門：分子細胞生物学

■個性と特色
先端科学技術の基盤となる情報科学、バイオサイエンス及び物質創成科学の研究領域に加え、これらの融合領域において世界レベルの先進的な研究を推進し、更なる深化と融合、そして新たな研究領域の開拓を進めている。最先端の研究成果に基づく体系的な教育を通じて、世界と未来の問題解決や先端科学技術の新たな展開を担う「挑戦性、総合性、融合性、国際性」を持った人材を育成し、もって科学技術の進歩と社会の発展に貢献する。

■大学院（収容定員　1,021人）
先端科学技術研究科

国立大学法人 和歌山大学
wakayama univ.

https://www.wakayama-u.ac.jp/

所 在 地　〒640-8510　和歌山市栄谷930
電話番号　073-457-7007（代表）
Eメール　koho@ml.wakayama-u.ac.jp


キャンパス風景


学長　伊東 千尋
ITOH Chihiro
任期：2019年4月～2023年3月
専門：物性工学、光物性物理学

■個性と特色
高野・熊野世界文化遺産など豊かな歴史と環境に育まれた和歌山県唯一の国立大学として、学術文化の中心としての使命と役割を担い、「地域と融合」し、地域の発展に寄与する学術研究の推進、地域創生を牽引する人材の育成を目指している。この実現に向けて、分野横断型の教育を推進するとともに、自治体や企業等とのパートナーシップのもと、地域の課題解決や新たな価値を共創する社会実装研究教育プロジェクトを展開している。

■学部（収容定員　3,620人）
教育学部、経済学部、システム工学部、観光学部

■大学院（収容定員　464人）
教育学研究科、経済学研究科、システム工学研究科、観光学研究科

■附属学校
小学校1校、中学校1校、特別支援学校1校

鳥取大学 Tottori University

https://www.tottori-u.ac.jp/

所 在 地　〒680-8550　鳥取市湖山町南4-101
電話番号　0857-31-5007（代表）
Eメール　ge-soumu@ml.adm.tottori-u.ac.jp


学生の憩いの場【アゴラ】


学長　中島 廣光
NAKAJIMA Hiromitsu
任期：2019年4月～2023年3月
専門：天然物化学

■個性と特色
鳥取大学は、理論と実践を相互に触発させ合うことにより問題解決と知的創造を行う「知と実践の融合」を基本理念とし、教育、研究及び社会貢献の目標を次のとおり掲げ、その達成を目指す。
1.社会の中核となり得る教養豊かな人材の育成
2.地球規模及び社会的課題の解決に向けた先端的研究の推進
3.国際・地域社会への貢献及び地域との融合

■学部（収容定員　4,862人）
地域学部、医学部、工学部、農学部

■大学院（収容定員　859人）
持続性社会創生科学研究科、医学系研究科、工学研究科、連合農学研究科、
共同獣医学研究科

■共同利用・共同研究拠点 1拠点

■附属病院 1病院

■附属学校
幼稚園1校、小学校1校、中学校1校、特別支援学校1校

島根大学

人とともに 地域とともに
国立大学法人

https://www.shimane-u.ac.jp/

所 在 地　〒690-8504　松江市西川津町1060
電話番号　0852-32-6100（代表）
Eメール　webinfo@office.shimane-u.ac.jp



国の登録有形文化財に登録されている
松江キャンパス正門



学長　服部 泰直
HATTORI Yasunao
任期：2015年4月～2024年3月
専門：位相数学

■個性と特色
島根大学は、2021年に「次世代たたら協創センター研究棟」が本格稼働し、金属材料分野において島根県及び関連企業との連携強化のもと、地域産業の振興を担う高度人材の育成と最高水準の研究開発拠点の形成を目指す。また6学部4研究科を有す総合大学として、大学の機能強化を図りながら、地域や国際社会で活躍する人材の育成、知の拠点としての地方創生という大きな役割を果たし、地域に活き世界で輝く大学として発展を続けていく。

■学部（収容定員　4,946人）
法文学部、教育学部、人間科学部、医学部、総合理工学部、生物資源科学部

■大学院（収容定員　715人）
人間社会科学研究科、教育学研究科（教職大学院）、医学系研究科、自然科学研究科、鳥取大学大学院連合農学研究科（参加）

■教育関係共同利用拠点 1拠点

■附属病院 1病院

■附属学校
幼稚園1校、義務教育学校1校

岡山大学

OKAYAMA UNIVERSITY

https://www.okayama-u.ac.jp/

所 在 地　〒700-8530　岡山市北区津島中一丁目1番1号
電話番号　086-252-1111（代表）
Eメール　www-adm@adm.okayama-u.ac.jp



学生の交流スペースとなっている附属図書館



学長　槇野 博史
MAKINO Hirofumi
任期：2017年4月～2023年3月
専門：腎臓内科学

■個性と特色
150年の歴史を有する岡山大学は、中国・四国地区の交通の要衝である岡山市街地に広大なキャンパスを持つ日本屈指の総合大学である。本学の理念、目的のもと、国連の「SDGs（持続可能な開発目標）」の達成に貢献する活動に取り組み、Society 5.0 for SDGs の時代を拓く教育へと全学展開し、誰一人取り残さない社会を実現する「SDGs推進研究大学」に取り組んでいる。

■学部（収容定員　9,353人）
文学部、教育学部、法学部、経済学部、理学部、医学部、歯学部、薬学部、工学部、農学部、グローバル・ディスカバリー・プログラム

■大学院（収容定員　2,681人）
教育学研究科、社会文化科学研究科、自然科学研究科、保健学研究科、環境生命科学研究科、医歯薬学総合研究科、ヘルスシステム統合科学研究科、法務研究科、兵庫教育大学連合学校教育学研究科（参加）

■共同利用・共同研究拠点 2拠点、教育関係共同利用拠点 1拠点

■附属病院 1病院

■附属学校
幼稚園1校、小学校1校、中学校1校、特別支援学校1校

広島大学

HIROSHIMA UNIVERSITY

https://www.hiroshima-u.ac.jp/

所 在 地　〒739-8511　東広島市鏡山1-3-2
電話番号　082-422-7111（代表）
Eメール　koho@office.hiroshima-u.ac.jp



2021年10月に開館した
「広島大学フェニックス国際センターMIRAI CREA」



学長　越智 光夫
OCHI Mitsuo
任期：2015年4月～2023年3月
専門：整形外科学、スポーツ医学

■個性と特色
新しい平和科学の理念である「持続可能な発展を導く科学」を創造する。グローバルな頭脳循環によりイノベーションを創出する国際的活動拠点として、2021年10月に「広島大学フェニックス国際センターMIRAI CREA」が開館した。また、米国アリゾナ州立大学広島大学グローバル校を国立大学で初めて誘致し、世界で活躍できる人材を育成するグローバルキャンパスを目指す。

■学部（収容定員　9,928人）
総合科学部、文学部、教育学部、法学部、経済学部、理学部、医学部、歯学部、薬学部、工学部、生物生産学部、情報科学部

■大学院（収容定員　3,820人）
人間社会科学研究科、先進理工系科学研究科、統合生命科学研究科、医系科学研究科

■共同利用・共同研究拠点 3拠点、教育関係共同利用拠点 4拠点

■附属病院 1病院

■附属学校
幼稚園2校、小学校3校、中学校4校、高等学校2校

山口大学 YAMAGUCHI UNIVERSITY

http://www.yamaguchi-u.ac.jp

所在地　〒753-8511　山口市吉田1677-1
電話番号　083-933-5000（代表）
Eメール　sh017@yamaguchi-u.ac.jp


共通教育本館棟（吉田キャンパス）


学長　谷澤 幸生
TANIZAWA Yukio
任期：2022年4月～2026年3月
専門：内科学
（内分泌・代謝・糖尿病学）

■個性と特色
明治維新発祥の地にある大学として、「発見し・はぐくみ・かたちにする　知の広場」を理念に掲げ、優れた人材を輩出している。文理融合の「国際総合科学部」設置、「知的財産教育」の教育関係共同利用拠点認定、「教職大学院」及び「共同獣医学研究科」の設置等、9学部8研究科を擁する地域の基幹総合大学として、グローバル化、イノベーション、地域連携の取組みをさらに加速し、ダイバーシティ・キャンパスの実現を目指している。

■学部（収容定員　8,032人）
人文学部、教育学部、経済学部、理学部、医学部、工学部、農学部、共同獣医学部、国際総合科学部

■大学院（収容定員　1,417人）
人文科学研究科、教育学研究科、経済学研究科、医学系研究科、創成科学研究科、東アジア研究科、技術経営研究科、共同獣医学研究科

■教育関係共同利用拠点 1拠点

■附属病院 1病院

■附属学校
幼稚園1校、小学校2校、中学校2校、特別支援学校1校

徳島大学 TOKUSHIMA UNIVERSITY

https://www.tokushima-u.ac.jp/

所在地　〒770-8501　徳島市新蔵町2-24
電話番号　088-656-7000（代表）
Eメール　hisyok@tokushima-u.ac.jp


シンボルストリート（常三島キャンパス）


学長　河村 保彦
KAWAMURA Yasuhiko
任期：2022年4月～2027年3月
専門：有機化学

■個性と特色
世界の課題を地域から解決することが地域の活性化につながると考え、様々な地域貢献と高度な研究活動を行っている。医・歯・薬・理工・生物資源産業の各学部で教育研究を行う理系教員と、総合科学部で教育研究を行う文系教員を揃えた総合大学としての強みを生かし、進取の気風を身につけた人材の育成を教育目標に、「知を創り、地域に生き、世界にはばたく」大学として、世界トップレベルの大学になることをめざしている。

■学部（収容定員　5,663人）
総合科学部、医学部、歯学部、薬学部、理工学部、工学部、生物資源産業学部

■大学院（収容定員　1,459人）
創成科学研究科、総合科学教育部、医学研究科、口腔科学研究科、薬学研究科、医科栄養学研究科、保健科学研究科、先端技術科学教育部

■共同利用・共同研究拠点 1拠点

■附属病院 1病院

鳴門教育大学 Naruto University of Education

https://www.naruto-u.ac.jp

所在地　〒772-8502　鳴門市鳴門町高島字中島748
電話番号　088-687-6000（代表）
Eメール　soumu@naruto-u.ac.jp


キャンパス風景


学長　佐古 秀一
SAKO Hidekazu
任期：2022年4月～2025年3月
専門：教育経営学

■個性と特色
瀬戸内海国立公園に隣接した美しくて落ち着いたキャンパスに、全国さらには海外から学生・現職教員らが集い、教師としての力量を向上させるとともに教育に関する研究に打ち込んでいる。「教師教育のリーダー大学」として、教員養成・研修において先導的役割を果たしており、その成果の一端として、学部卒業生の教員就職率が全国トップクラスであること、他大学や教育委員会等と連携協力した「BP（いじめ防止支援）プロジェクト」の取組、開発途上国への教育支援などを挙げることができる。

■学部（収容定員　400人）
学校教育学部

■大学院（収容定員　600人）
学校教育研究科、兵庫教育大学連合学校教育学研究科（参加）

■附属学校
幼稚園1校、小学校1校、中学校1校、特別支援学校1校

香川大学
KAGAWA UNIVERSITY

https://www.kagawa-u.ac.jp/

所 在 地　〒760-8521　高松市幸町1-1
電話番号　087-832-1000（代表）
Eメール　soum-h@kagawa-u.ac.jp


キャンパス風景


学長　筧　善行
KAKEHI Yoshiyuki
任期：2017年10月～2023年9月
専門：泌尿器科学

■個性と特色
多様性を尊重し受け入れるダイバーシティ&インクルージョンを推進。知の拠点として地域活性化に貢献し、持続可能な地方分散型社会の実現に資する人材を育成。2022年度に新設の文理融合型の大学院「創発科学研究科」、新施設を開設する「イノベーションデザイン研究所」、産官学民が共創する場としてのプラットフォーム「リサーチ・ファーム」を三位一体的に運用し、企業と学内の研究者との協働的共創研究をさらに加速化させる。

■学部（収容定員　5,309人）
教育学部、法学部、経済学部、医学部、創造工学部、農学部

■大学院（収容定員　724人）
創発科学研究科、工学研究科、医学系研究科、農学研究科、教育学研究科、地域マネジメント研究科、愛媛大学連合農学研究科（参加）

■附属病院 1病院

■附属学校
幼稚園1校、小学校2校、中学校2校、特別支援学校1校

愛媛大学
EHIME UNIVERSITY

https://www.ehime-u.ac.jp/

所 在 地　〒790-8577　松山市道後樋又10-13
電話番号　089-927-9000（代表）
Eメール　hisyo@stu.ehime-u.ac.jp


「地域」と「愛媛大学」を多様な機能でつなぐ「E.U. Regional Commons」が完成


学長　仁科 弘重
NISHINA Hiroshige
任期：2021年4月～2024年3月
専門：農業環境工学、植物工場

■個性と特色
文系から理系まで幅の広い7つの学部と教育、学術研究、社会連携、国際連携の4つの機構との有機的な連携によって、地域における知の拠点として、地域に貢献できる人材の輩出、地域産業のイノベーションや地域活性化に取り組むとともに、教育関係共同利用拠点を中心とした先進的な教育改革、世界トップレベルの先端研究センター（共同利用・共同研究拠点）を中心とした高度な研究活動を展開している。

■学部（収容定員　7,445人）
法文学部、教育学部、社会共創学部、理学部、医学部、工学部、農学部

■大学院（収容定員　1,054人）
人文社会科学研究科、教育学研究科、医学系研究科、理工学研究科、農学研究科、連合農学研究科、医農融合公衆衛生学環

■共同利用・共同研究拠点 3拠点、教育関係共同利用拠点 1拠点

■附属病院 1病院

■附属学校
幼稚園1校、小学校1校、中学校1校、高等学校1校、特別支援学校1校

高知大学
Kochi University

https://www.kochi-u.ac.jp

所 在 地　〒780-8520　高知市曙町2-5-1
電話番号　088-844-8643（広報室）
Eメール　kh13@kochi-u.ac.jp


学生でにぎわう朝倉キャンパスのメインストリート


学長　櫻井 克年
SAKURAI Katsutoshi
任期：2018年4月～2024年3月
専門：熱帯土壌学、土壌情報解析学、土壌生態学

■個性と特色
「SRU（Super Regional University）」を目標に掲げ、地域を支え地域を変えることができる大学を目指し、持続可能な地域社会の形成・発展に寄与する。令和3年度には「IoP共創センター」を設置し地域社会と国際社会の発展への貢献を目指すと共に、地球掘削科学の全国共同利用・共同研究拠点である「海洋コア総合研究センター」や「医学部附属光線医療センター」等を活用した先端研究を推進する。

■学部（収容定員　4,605人）
人文社会科学部、教育学部、理工学部 、医学部、農林海洋科学部、地域協働学部

■大学院（収容定員　482人）
総合人間自然科学研究科、愛媛大学大学院連合農学研究科（参加）

■共同利用・共同研究拠点 1拠点

■附属病院 1病院

■附属学校
幼稚園1校、小学校1校、中学校1校、特別支援学校1校

福岡教育大学
University of Teacher Education Fukuoka

https://www.fukuoka-edu.ac.jp

所 在 地　〒811-4192　宗像市赤間文教町1-1
電話番号　0940-35-1200（代表）
Eメール　kouhou@fukuoka-edu.ac.jp


キャンパス風景


学長　飯田 慎司
IIDA Shinji
任期：2020年4月～2026年3月
専門：数学教育学，
算数・数学科教育

■個性と特色
教育に関する教育・研究を総合的に行う九州地区の拠点大学として、学生に豊かな教養と深い専門的知識技能を獲得させることによって、知的発達と人間的成長を促し、もって有為な教育者を養成するとともに、地域およびわが国の文化の発展に寄与することを目指す。また、東アジア諸国をはじめ、世界の教育機関との教育・学術交流を通して国際化を図る。

■学部（収容定員　2,460人）
教育学部

■大学院（収容定員　100人）
教育学研究科

■附属学校
幼稚園1校、小学校3校、中学校3校

九州大学
KYUSHU UNIVERSITY

https://www.kyushu-u.ac.jp/

所 在 地　〒819-0395　福岡市西区元岡744
電話番号　092-802-2125（代表）
Eメール　koho@jimu.kyushu-u.ac.jp


伊都キャンパス


学長　石橋 達朗
ISHIBASHI Tatsuro
任期：2020年10月～2026年9月
専門：眼科学

■個性と特色
1911年の創立以来、優れた人材の輩出と専門性の高い研究を展開する基幹総合大学。多様な知と人材を結集し、新たな価値創造の基盤となる研究とイノベーションを創出して、社会的課題の解決とそれによる社会・経済システムの変革に貢献する「総合知で社会変革を牽引する大学」を目指す。

■学部（収容定員　10,655人）
共創学部、文学部、教育学部、法学部、経済学部、理学部、医学部、歯学部、薬学部、工学部、芸術工学部、農学部

■大学院（収容定員　6,544人）
人文科学府、地球社会統合科学府、人間環境学府、法学府、法務学府、経済学府、理学府、数理学府、システム生命科学府、医学系学府、歯学府、薬学府、工学府、芸術工学府、システム情報科学府、総合理工学府、生物資源環境科学府、統合新領域学府、マス・フォア・イノベーション連係学府

■共同利用・共同研究拠点 5拠点、教育関係共同利用拠点 1拠点

■附属病院 1病院

九州工業大学
Kyushu Institute of Technology

https://www.kyutech.ac.jp/

所 在 地　〒804-8550　北九州市戸畑区仙水町1-1
電話番号　093-884-3000（代表）
Eメール　sou-kouhou@jimu.kyutech.ac.jp


正門（戸畑キャンパス）
【経済産業省認定 近代化産業遺産】


学長　三谷 康範
MITANI Yasunori
任期：2022年4月～2026年3月
専門：電力システム工学

■個性と特色
「技術に堪能なる士君子」の養成を基本理念として、開学以来110年余りにわたって、質の高い教育により産業界に学士力を備えた人材を輩出し、社会からの厚い信頼を築いてきた。学習意欲と自立性を高めるグローバルコンピテンシーを身につけた人材の育成、社会人の再教育、国際標準化と知財を軸に科学に立脚した工学研究の高度化、産学官連携による社会的責任の発現を通して、変貌する社会に迅速に対応できる機能の強化を目指す。

■学部（収容定員　3,874人）
工学部、情報工学部

■大学院（収容定員　1,443人）
工学府、情報工学府、生命体工学研究科

佐賀大学 SAGA UNIVERSITY

https://www.saga-u.ac.jp/

所在地　〒840-8502　佐賀市本庄町1
電話番号　0952-28-8113（代表）
Eメール　sagakoho@mail.admin.saga-u.ac.jp



日本で唯一の国立総合大学の美術館



学長　兒玉 浩明
KODAMA Hiroaki
任期：2019年10月～2023年9月
専門：生物化学

■個性と特色
総合大学として培ってきた諸分野の教育研究を礎に、幅広い教養、他者との協調性、主体的に学び行動できる力、地域が抱える課題を解決できる力を持った人材を育成する。更に、本学が進むべき「これから」を示す羅針盤として「佐賀大学のこれから－ビジョン2030－」を策定した。これに基づき、教育、研究、社会貢献、大学運営について特色・強みの伸長と本質的で主体的な改革を進め、地域と共に未来に向けて発展し続ける大学を目指す。

■学部（収容定員　5,367人）
教育学部、芸術地域デザイン学部、経済学部、医学部、理工学部、農学部

■大学院（収容定員　746人）
学校教育学研究科、地域デザイン研究科、医学系研究科、先進健康科学研究科、理工学研究科、農学研究科、鹿児島大学連合農学研究科（参加）

■共同利用・共同研究拠点 1拠点

■附属病院 1病院

■附属学校
幼稚園1校、小学校1校、中学校1校、特別支援学校1校

国立大学法人 長崎大学 NAGASAKI UNIVERSITY

https://www.nagasaki-u.ac.jp/

所在地　〒852-8521　長崎市文教町1-14
電話番号　095-819-2007（広報戦略本部）
Eメール　kouhou@ml.nagasaki-u.ac.jp



医学部創立130周年を記念して建てられたボンペ会館



学長　河野　茂
KOHNO Shigeru
任期：2017年10月～2023年9月
専門：呼吸器内科学（呼吸器感染症）

■個性と特色
東シナ海を介して大陸と向き合う地理的環境と出島、原爆被ばくなどの記憶を有する地域に在って、長年にわたる熱帯医学・感染症、放射線医療科学分野における卓越した実績を基盤に、グローバルヘルスや海洋環境資源などの関連領域を学際的に糾合し、地球規模課題の克服に貢献する教育研究を進めている。2020年度に「プラネタリーヘルス（地球の健康）」を大学のスローガンとして掲げ、各分野でテーマを定め取り組み始めている。

■学部（収容定員　7,069人）
多文化社会学部、教育学部、経済学部、医学部、歯学部、薬学部、情報データ科学部、工学部、環境科学部、水産学部

■大学院（収容定員　1,464人）
多文化社会学研究科、教育学研究科、経済学研究科、工学研究科、水産・環境科学総合研究科、医歯薬学総合研究科、熱帯医学・グローバルヘルス研究科

■共同利用・共同研究拠点 3拠点、教育関係共同利用拠点 2拠点

■附属病院 1病院

■附属学校
幼稚園1校、小学校1校、中学校1校、特別支援学校1校

熊本大学 Kumamoto University

https://www.kumamoto-u.ac.jp/

所在地　〒860-8555　熊本市中央区黒髪2-39-1
電話番号　096-344-2111（代表）
Eメール　sos-koho@jimu.kumamoto-u.ac.jp



五高記念館【重要文化財】



学長　小川 久雄
OGAWA Hisao
任期：2021年4月～2027年3月
専門：循環器内科学

■個性と特色
明治以来の伝統を有する旧制第五高等学校や熊本医科大学などを統合し、九州における中核的総合大学として1949年に発足。地域、社会そして世界に開かれ、共創を通じて社会に貢献する教育研究拠点大学。「創造する森」を「挑戦する炎」となって目指す。

■学部（収容定員　7,165人）
文学部、教育学部、法学部、理学部、医学部、薬学部、工学部

■大学院（収容定員　1,890人）
教育学研究科、社会文化科学教育部、自然科学教育部、医学教育部、保健学教育部、薬学教育部

■共同利用・共同研究拠点 2拠点、教育関係共同利用拠点 2拠点

■附属病院 1病院

■附属学校
幼稚園1校、小学校1校、中学校1校、特別支援学校1校

国立大学法人 大分大学
OITA UNIVERSITY

https://www.oita-u.ac.jp

所 在 地　〒870-1192　大分市大字旦野原700番地
電話番号　097-569-3311（代表）
Eメール　koho@oita-u.ac.jp


旦野原キャンパスの風景


学 長　北野 正剛
KITANO Seigo
任期：2011年10月～2023年9月
専門：消化器外科、内視鏡外科、消化器内視鏡

■個性と特色
大分大学は、今後の社会情勢・社会構造の変化を見据え、地（知）の拠点として、本学の果たすべき役割・未来のあるべき姿を検討し、「大分大学ビジョン2040ー次世代につなぐ、そして未来を創るー」を策定した。学生の教育・指導に情熱を注ぎ、世界水準に比肩する研究分野を複数有し、持続可能な社会の核となる大学として、社会から厚い信頼を得ることを目指す。

■学部（収容定員　4,582人）
教育学部、経済学部、医学部、理工学部、福祉健康科学部

■大学院（収容定員　563人）
教育学研究科、経済学研究科、医学系研究科、工学研究科、福祉健康科学研究科

■附属病院 1病院

■附属学校
幼稚園1校、小学校1校、中学校1校、特別支援学校1校

宮崎大学
University of Miyazaki

https://www.miyazaki-u.ac.jp

所 在 地　〒889-2192　宮崎市学園木花台西1丁目1番地
電話番号　0985-58-2854（総務広報課）
Eメール　soumuka@of.miyazaki-u.ac.jp


地域デザイン棟のクリスマスイルミネーション


学 長　鮫島　浩
SAMESHIMA Hiroshi
任期：2021年10月～2024年9月
専門：産婦人科・周産期医学

■個性と特色
宮崎大学は「世界を視野に地域から始めよう」のスローガンのもと、人間性、社会性・国際性、専門性を身につけ、幅広い視野を持ったフロンティア精神に富む豊かな人材育成を教育の目標としている。また、『異分野融合を軸に「地の利、人の利」を活かした教育研究等の推進』や『地域と共に興す「新たに光る宮崎ブランド」の確立と発信』の実現を目指す。

■学部（収容定員　4,380人）
教育学部、医学部、工学部、農学部、地域資源創成学部

■大学院（収容定員　634人）
教育学研究科、看護学研究科、工学研究科、農学研究科、地域資源創成学研究科、医学獣医学総合研究科、農学工学総合研究科

■教育関係共同利用拠点 2拠点

■附属病院 1病院

■附属学校
幼稚園1校、小学校1校、中学校1校

国立大学法人 鹿児島大学
KAGOSHIMA UNIVERSITY

https://www.kagoshima-u.ac.jp

所 在 地　〒890-8580　鹿児島市郡元1-21-24
電話番号　099-285-7111（代表）
Eメール　sbunsho@kuas.kagoshima-u.ac.jp


上空から望む桜島と郡元キャンパス


学 長　佐野　輝
SANO Akira
任期：2019年4月～2023年3月
専門：神経化学・神経薬理学、精神神経医学

■個性と特色
鹿児島大学は、日本列島の南に位置し、アジアの諸地域に開かれ、海と火山と島々からなる豊かな自然環境に恵まれた地にあるという地理的特性や我が国の近代化を支えた多くの人材を育んできた教育の精神的伝統を踏まえた取組を推進することで、地域社会、我が国ならびに国際社会に貢献し、本学の全構成員、卒業生、地域が誇りとするような「進取の気風にあふれる総合大学」を目指す。

■学部（収容定員　8,059人）
法文学部、教育学部、理学部、医学部、歯学部、工学部、農学部、水産学部、共同獣医学部

■大学院（収容定員　1,405人）
人文社会科学研究科、教育学研究科、保健学研究科、理工学研究科、農林水産学研究科、医歯学総合研究科、臨床心理学研究科、共同獣医学研究科、連合農学研究科

■教育関係共同利用拠点 2拠点

■附属病院 1病院

■附属学校
幼稚園1校、小学校1校、中学校1校、特別支援学校1校

国立大学法人 鹿屋体育大学
NIFS NATIONAL INSTITUTE of FITNESS and SPORTS in KANOYA

https://www.nifs-k.ac.jp

所在地　〒891-2393　鹿屋市白水町1番地
電話番号　0994-46-4111（代表）
Eメール　soumu@nifs-k.ac.jp


陸上競技場からのキャンパス風景


学長　金久 博昭
KANEHISA Hiroaki
任期：2022年4月～2028年3月
専門：体育学

■個性と特色
全国でただ一つの国立の体育系大学という特性を十分に活かし、健全な身体と調和・共生の精神を併せ持つ人材の育成に必要不可欠なスポーツ・身体運動を通じて、創造性とバイタリティに富む有為の人材を輩出するとともに、体育・スポーツ学分野における学術・文化の発展と国民の健康増進に貢献し、もって健全で明るく活力に満ちた社会の形成に寄与する。

■学部（収容定員　720人）
体育学部

■大学院（収容定員　60人）
体育学研究科

琉球大学
UNIVERSITY OF THE RYUKYUS

https://www.u-ryukyu.ac.jp/

所在地　〒903-0213　中頭郡西原町字千原1番地
電話番号　098-895-8012
Eメール　sosoumu@acs.u-ryukyu.ac.jp


キャンパス空撮


学長　西田　睦
NISHIDA Mutsumi
任期：2019年4月～2025年3月
専門：海洋生物学、
分子進化生物学

■個性と特色
琉球大学は、"Land Grant University"の理念のもと、開学以来、地域貢献と国際交流を推進し、地域特性に立脚した個性ある教育研究を展開している。今後はさらに本学の強みを発揮し、「地域とともに豊かな未来社会をデザインする大学」、「アジア・太平洋地域の卓越した教育研究拠点となる大学」を目指すとともに、SDGs実現への歩みに合流するなど、本学のグローバル化を加速させ、地域と世界に貢献する大学の実現に挑戦する。

■学部（収容定員　6,547人）
人文社会学部、国際地域創造学部、教育学部、理学部、医学部、工学部、農学部

■大学院（収容定員　761人）
人文社会科学研究科、地域共創研究科、教育学研究科、医学研究科、保健学研究科、理工学研究科、農学研究科、法務研究科、鹿児島大学大学院連合農学研究科（参加）

■共同利用・共同研究拠点 1拠点

■附属病院 1病院

■附属学校
小学校1校、中学校1校

大学共同利用機関法人 人間文化研究機構
National Institutes for the Humanities

https://www.nihu.jp/

所 在 地　〒105-0001　港区虎ノ門4-3-13ヒューリック神谷町ビル2階
電話番号　03-6402-9200（代表）
Eメール　info@nihu.jp



各大学共同利用機関



機構長　木部 暢子
KIBE Nobuko
任期：2022年4月～2026年3月
専門：言語学

■個性と特色
人間文化研究に関する唯一の大学共同利用機関法人として、人類の存続と共生のために、人間とその文化を総合的に探究し、真の豊かさを問い、自然と人間の調和を図り、平和を創出することに貢献する。そのために、本機構を構成する6機関は、それぞれの研究分野における国際的な中核研究拠点として国内外の大学等研究機関と連携して基盤的研究を深めるとともに、学問的伝統の枠を超えて相互に連携を強化し、学際的研究を実施する。

■所属研究所等
国立歴史民俗博物館、国文学研究資料館、国立国語研究所、国際日本文化研究センター、総合地球環境学研究所、国立民族学博物館

自然科学研究機構
NINS
NATIONAL INSTITUTES OF NATURAL SCIENCES（NINS）

https://www.nins.jp

所 在 地　〒105-0001　港区虎ノ門4-3-13ヒューリック神谷町ビル2階
電話番号　03-5425-1300（代表）
Eメール　nins-sohmu@nins.jp



各研究機関



機構長　川合 眞紀
KAWAI　Maki
任期：2022年4月～2026年3月
専門：表面科学

■個性と特色
宇宙、エネルギー、物質、生命等に関わる自然科学分野の拠点的研究機関を設置・運営することにより国際的・先導的な研究を進めるとともに、各機関の特色を活かしながら、更に各々の分野を超え、広範な自然の構造と機能の解明に取り組み、自然科学の新たな展開を目指して新しい学問分野の創出とその発展を図り、若手研究者の育成に努める。また、大学共同利用機関としての特性を活かし、大学等との連携の下、我が国の大学の自然科学分野を中心とした研究力強化を図る。

■所属研究所等
国立天文台、核融合科学研究所、基礎生物学研究所、生理学研究所、分子科学研究所

高エネルギー加速器研究機構
KEK
HIGH ENERGY ACCELERATOR RESEARCH ORGANIZATION (KEK)

https://www.kek.jp/

所 在 地　〒305-0801　つくば市大穂1-1
電話番号　029-879-6047（広報室）
Eメール　proffice@kek.jp



つくばキャンパス上空から



機構長　山内 正則
YAMAUCHI Masanori
任期：2015年4月～2024年3月
専門：素粒子物理学実験

■個性と特色
自然界の法則や物質の基本構造を探求することで、人類の知的資産拡大に貢献する。そのために素粒子・原子核及び物質の構造・機能に関して、加速器を用いた研究を推進する。また大学共同利用機関法人として共同利用の場を提供し、加速器科学等の研究を発展させる。あわせて世界の加速器科学の研究拠点として、国際共同研究を推進し、またアジア・オセアニア地域の研究拠点として、同地域における加速器科学の中心的役割を果たす。

■所属研究所等
素粒子原子核研究所、物質構造科学研究所、加速器研究施設、共通基盤研究施設、J-PARCセンター

大学共同利用機関法人
情報・システム研究機構
Research Organization of Information and Systems

https://www.rois.ac.jp/

所 在 地　〒105-0001　港区虎ノ門4-3-13ヒューリック神谷町ビル2階
電話番号　03-6402-6200（代表）
Eメール　ssoumu@rois.ac.jp

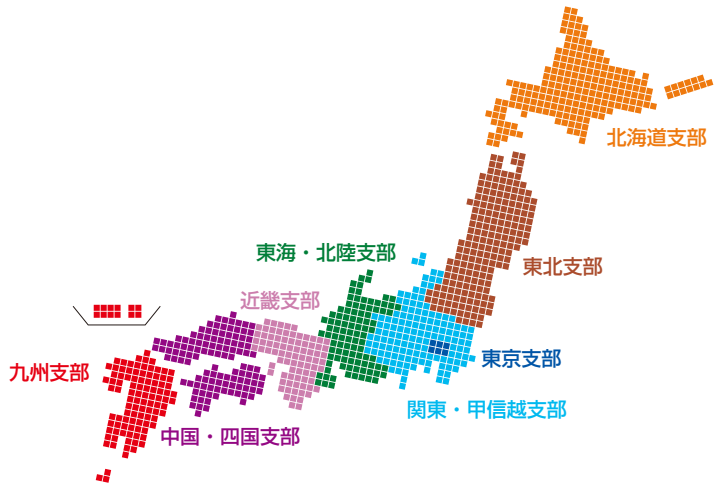

4研究所＋DS施設


機構長　藤井 良一
FUJII Ryoichi
任期：2017年4月～2023年3月
専門：宇宙科学（太陽地球系科学）

■個性と特色
極域科学、情報学、統計数理、遺伝学における国際水準の総合研究を推進する中核的研究機関であり、複雑な現象に関する問題を「情報」と「システム」という視点から捉え直すことによって、その解決を目指している。「領域研究」と「情報基盤・方法論研究」との2軸構造を持つ当機構の強みを生かし、さらにデータサイエンス共同利用基盤施設を設置することによって、既存の研究領域の枠組みを超えた異分野融合研究を推進していく。

■所属研究所等
国立極地研究所、国立情報学研究所、統計数理研究所、国立遺伝学研究所、
データサイエンス共同利用基盤施設

INDEX



あ
愛知教育大学 …… 22
秋田大学 …… 9
旭川医科大学 …… 8
い
茨城大学 …… 14
岩手大学 …… 8
う
宇都宮大学 …… 15
え
愛媛大学 …… 30
お
大分大学 …… 33
大阪大学 …… 25
大阪教育大学 …… 25
岡山大学 …… 28
お茶の水女子大学 …… 13
か
香川大学 …… 30
鹿児島大学 …… 33
金沢大学 …… 19
鹿屋体育大学 …… 34
き
九州大学 …… 31
九州工業大学 …… 31
京都大学 …… 24
京都教育大学 …… 24
京都工芸繊維大学 …… 24
く
熊本大学 …… 32
群馬大学 …… 16
こ
高エネルギー加速器研究機構 …… 35
高知大学 …… 30
神戸大学 …… 26
さ
埼玉大学 …… 16
佐賀大学 …… 32
し
滋賀大学 …… 23
滋賀医科大学 …… 23
静岡大学 …… 20
自然科学研究機構 …… 35
島根大学 …… 28
上越教育大学 …… 18
情報・システム研究機構 …… 36
信州大学 …… 19
せ
政策研究大学院大学 …… 14
そ
総合研究大学院大学 …… 17
ち
千葉大学 …… 16
つ
筑波大学 …… 15
筑波技術大学 …… 15
て
電気通信大学 …… 13
と
東京大学 …… 10
東京医科歯科大学 …… 11
東京外国語大学 …… 11
東京海洋大学 …… 13
東京学芸大学 …… 11
東京藝術大学 …… 12
東京工業大学 …… 12
東海国立大学機構 …… 21
岐阜大学
名古屋大学
東京農工大学 …… 12
東北大学 …… 9
徳島大学 …… 29
鳥取大学 …… 27
富山大学 …… 19
豊橋技術科学大学 …… 22
な
長岡技術科学大学 …… 18
長崎大学 …… 32
名古屋工業大学 …… 22
奈良国立大学機構 …… 26
奈良教育大学
奈良女子大学
奈良先端科学技術大学院大学 …… 27
鳴門教育大学 …… 29
に
新潟大学 …… 17
人間文化研究機構 …… 35
は
浜松医科大学 …… 21
ひ
一橋大学 …… 14
兵庫教育大学 …… 25
弘前大学 …… 8
広島大学 …… 28
ふ
福井大学 …… 20
福岡教育大学 …… 31
福島大学 …… 10
ほ
北陸先端科学技術大学院大学 …… 20
北海道大学 …… 6
北海道教育大学 …… 6
北海道国立大学機構 …… 7
小樽商科大学
帯広産業大学
北見工業大学
み
三重大学 …… 23
宮城教育大学 …… 9
宮崎大学 …… 33
む
室蘭工業大学 …… 6
や
山形大学 …… 10
山口大学 …… 29
山梨大学 …… 18
よ
横浜国立大学 …… 17
り
琉球大学 …… 34
わ
和歌山大学 …… 27

一般社団法人 国立大学協会
The Japan Association of National Universities

〒101-0003　東京都千代田区一ツ橋2丁目1番2号（学術総合センター4F）
TEL　03-4212-3506　　URL　https://www.janu.jp/

2022年4月1日現在

一般社団法人 国立大学協会
The Japan Association of National Universities
https://www.janu.jp